

2018年12月期
第2四半期決算説明会

GMOINTERNET

STOCK CODE : 9449

グループ代表 熊谷 正寿

取締役副社長 安田 昌史

2018年8月9日

1. 結論と要約
2. 決算概要
3. セグメント別状況
 - ①グループ概況
 - ②インターネットインフラ事業
 - ③インターネット広告・メディア事業
 - ④インターネット金融事業
 - ⑤インキュベーション事業
4. 海外事業
5. 仮想通貨事業
 - ①仮想通貨交換事業
 - ②仮想通貨マイニング事業
6. GMOあおぞらネット銀行

結論と要約 | 決算サマリー

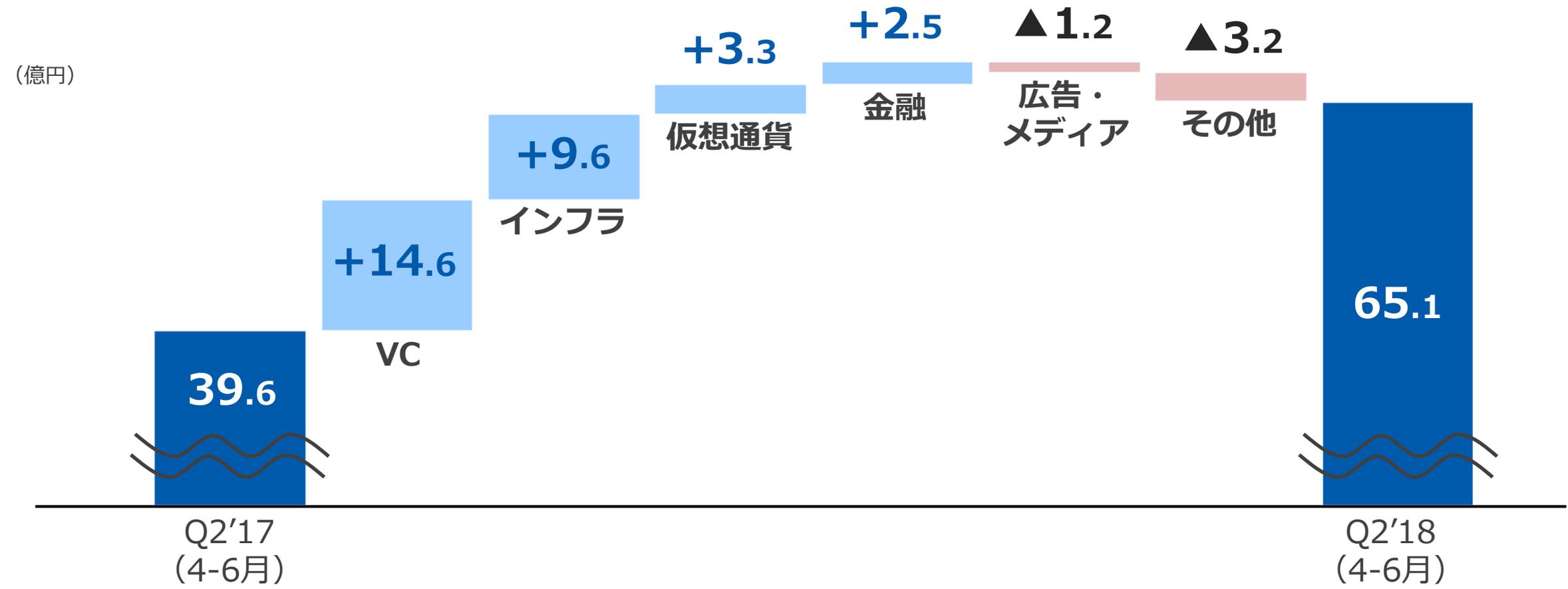
(億円)	Q2'17 (1-6月)	Q2'18 (1-6月)	対前年	増減率	
売上高	743.4	912.7	+169.3	+22.8%	最高業績
営業利益	74.9	117.8	+42.8	+57.2%	最高業績
経常利益	73.7	113.3	+39.5	+53.6%	最高業績
最終利益	19.5	42.3	+22.7	+116.8%	

結論と要約 | Q2 (4-6月) 営業利益増減

営業利益 **65.1**億、対前年**+25.5**億 (同 **64.5%**増)

最高業績

インフラ・金融が引き続き好調、VC (インキュベーション事業) の株式売却もあり大幅増

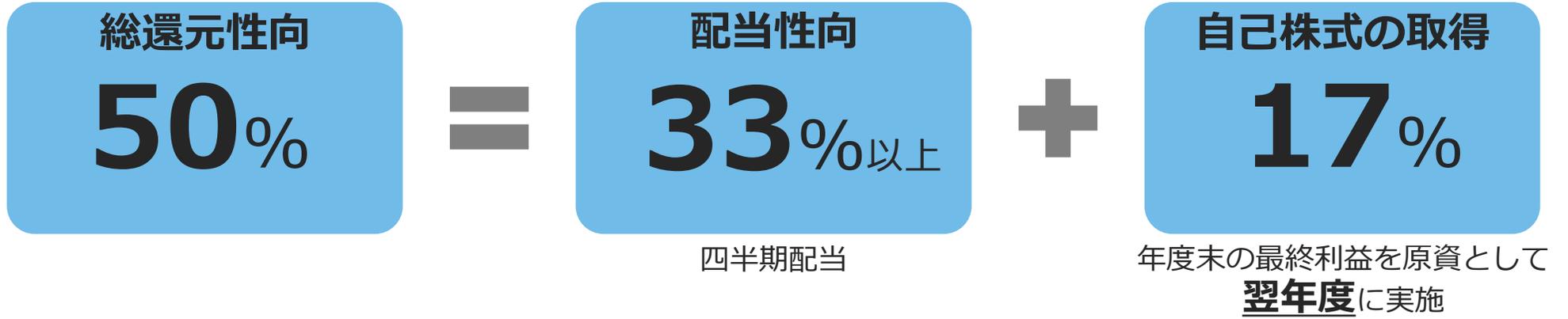


結論と要約 | Q2 (4-6月) セグメントの状況

ネット インフラ	売 上 248.2億 (対前年+ 21.4%) 営業利益 27.6億 (同+ 53.7%) 決済・EC・SSL・アクセスはじめ各事業が伸長	最高業績
ネット 広告・メディア	売 上 110.1億 (同+ 0.1%) 営業利益 0.6億 (同▲ 66.4%) インフィード広告好調も、アド Fraud 問題など配信レギュレーション変更に対応中	
ネット 金融	売 上 75.6億 (同+ 10.1%) 営業利益 26.0億 (同+ 10.7%) 取引高減もビッグデータ解析による収益率改善が奏功	
仮想通貨	売 上 26.5億 (対前年 + 26.5億) 営業利益 2.5億 (同 + 3.3億) 売上急拡大。交換事業は収益基盤が確立し、マイニングは環境変化の影響を受ける	

結論と要約 | 株主還元（方針・実績）

方針



1株あたり 配当金

(円)	Q1	Q2	Q3	Q4	年間
FY2017	5.00	6.00	6.00	6.00	23.00
FY2018	6.00	6.20	-	-	-

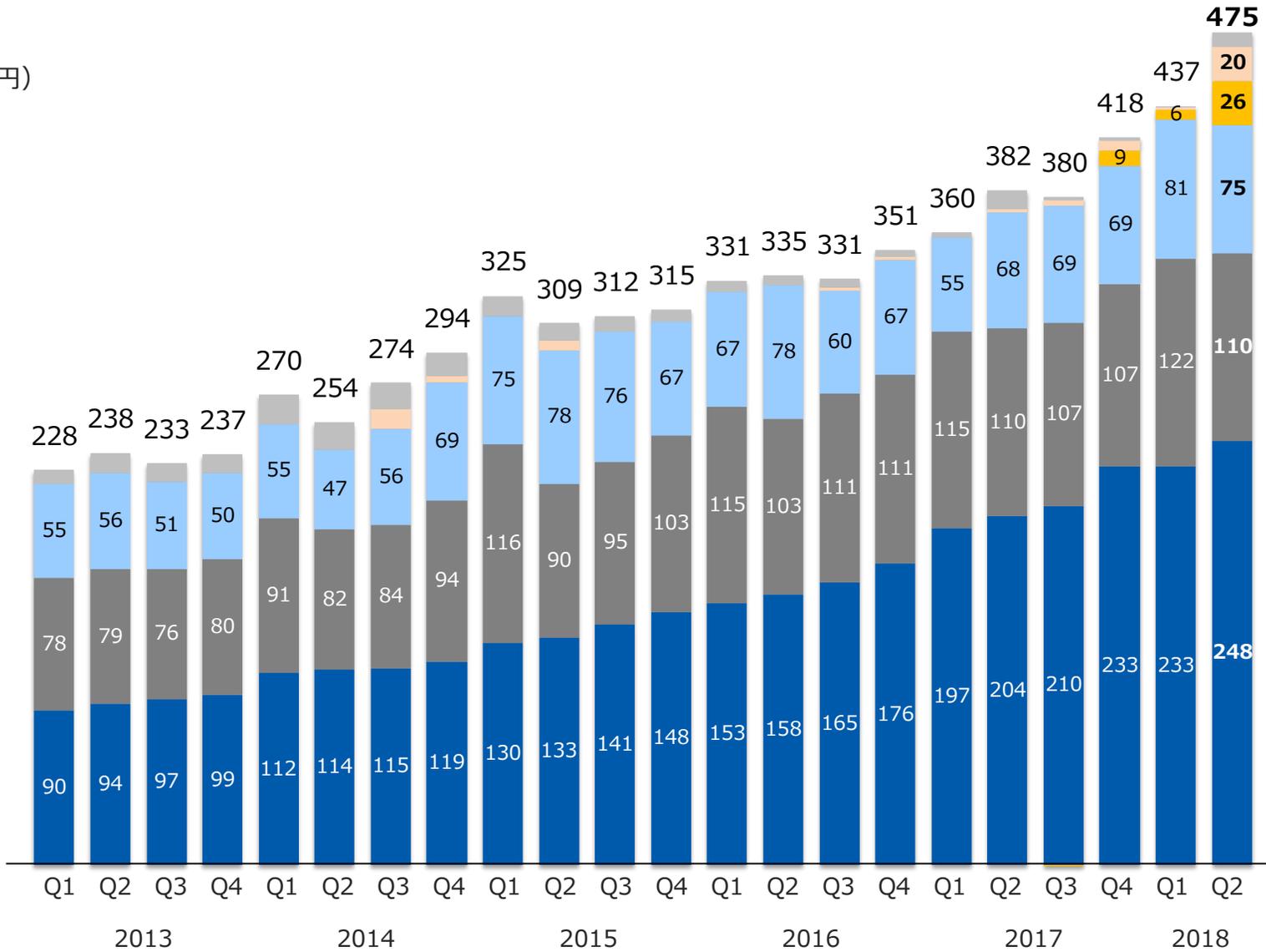
増配

増配

1. 結論と要約
2. 決算概要
3. セグメント別状況
 - ①グループ概況
 - ②インターネットインフラ事業
 - ③インターネット広告・メディア事業
 - ④インターネット金融事業
 - ⑤インキュベーション事業
4. 海外事業
5. 仮想通貨事業
 - ①仮想通貨交換事業
 - ②仮想通貨マイニング事業
6. GMOあおぞらネット銀行

決算概要 | セグメント別売上高

(億円)

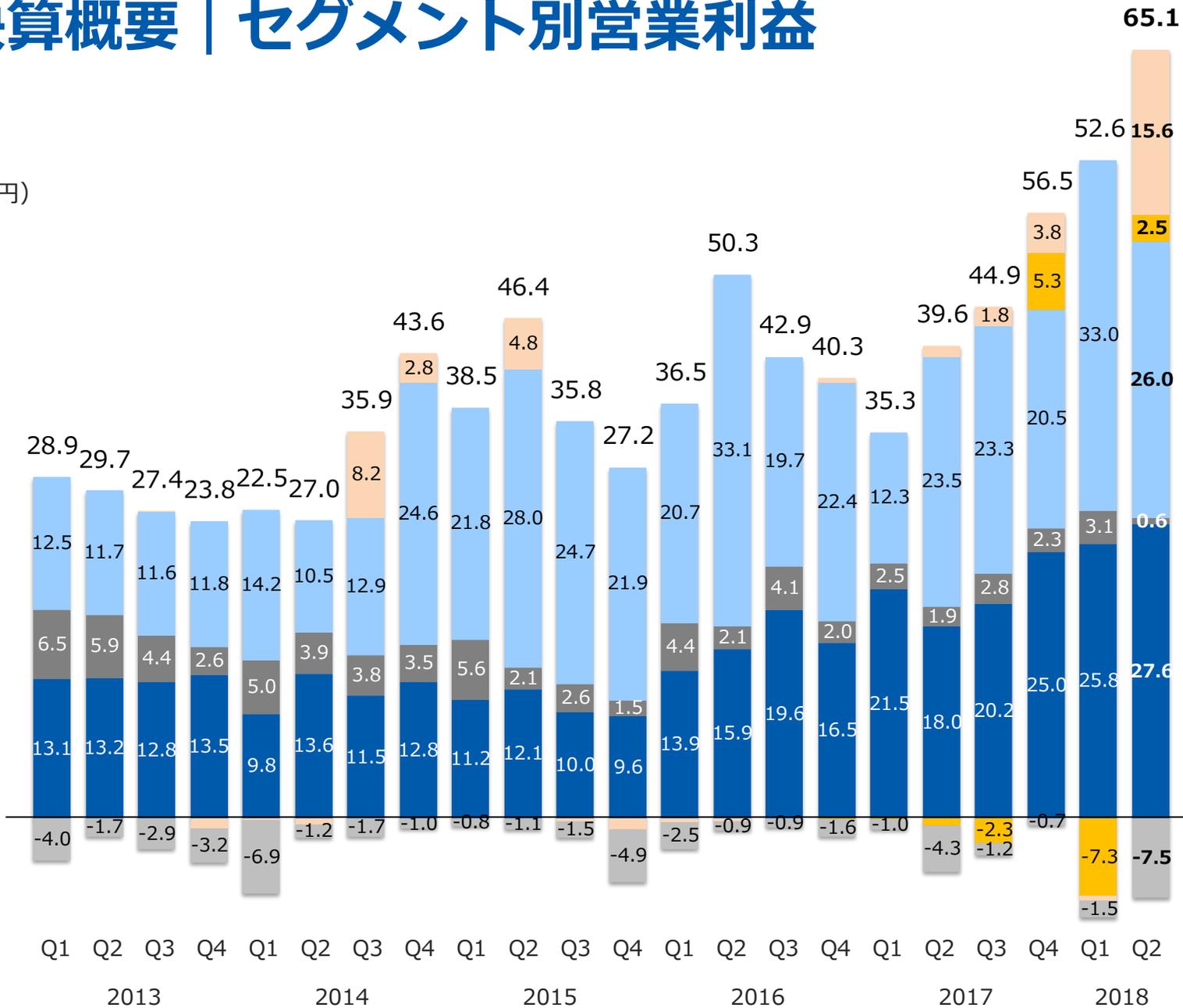


対前年
24.2%増収

- その他
- インキュベーション
- 仮想通貨
- ネット金融
- ネット広告・メディア
- ネットインフラ

決算概要 | セグメント別営業利益

(億円)



対前年
64.5%増益

- その他
- インキュベーション
- 仮想通貨
- ネット金融
- ネット広告・メディア
- ネットインフラ

決算概要 | PLサマリー

(億円)	Q2'17 (17年1-6月)	Q2'18 (18年1-6月)	増減	補足
売上高	743.4	912.7	22.8%	
売上総利益	356.4	456.6	28.1%	
営業利益	74.9	117.8	57.2%	
(営業利益率)	10.1%	12.9%	+2.8pt	
営業外損益	-1.1	-4.4	-	為替差損 ▲2.6億 持分法投資損失 ▲2.5億
経常利益	73.7	113.3	53.6%	
特別損益	-5.3	6.7	-	投資有価証券売却益 +6.9億
税前利益	68.4	120.1	75.6%	
法人税等	35.8	43.4	21.2%	
親会社株主に帰属する純利益	19.5	42.3	116.8%	

決算概要 | BSサマリー

(億円)	2017年 12月末	2018年 6月末	増減	GMO FH (2018年6月末)	増減
流動資産	7,071	7,008	-62	5,182	-315
現金預金	1,190	1,224	34	358	-7
固定資産	420	524	103	67	10
のれん	23	21	-1	6	0
ソフトウェア	51	52	1	14	0
投資有価証券	77	92	15	22	9
資産合計	7,491	7,532	41	5,250	-305
負債	6,748	6,703	-44	4,910	-326
有利子負債	1,126	1,394	268	568	-34
純資産	743	829	86	339	21
非支配株主持分	305	353	47	6	-1
自己資本	436	475	38	333	23
利益剰余金	381	409	28	294	22
(自己資本比率)	5.8%	6.3%	+0.5pt	6.4%	+0.8pt
負債・純資産合計	7,491	7,532	41	5,250	-305

決算概要 | CFサマリー

(億円)	Q2'17 (1-6月)	Q2'18 (1-6月)	主な変動要因	GMO-FH (1-6月)
営業キャッシュフロー	▲34.0	+4.4		+60.9
投資キャッシュフロー	▲51.5	▲202.9	有形・無形固定資産の取得▲194億 (うち、マイニング事業▲160億)	▲8.3
財務キャッシュフロー	▲69.9	+245.3	有利子負債増 +268億	▲51.8
現金同等物の増減額	▲153.5	+42.1		+0.6
現金同等物の期末残高	747.7	1,220.2		355.8

1. 結論と要約
2. 決算概要
3. セグメント別状況
 - ①グループ概況
 - ②インターネットインフラ事業
 - ③インターネット広告・メディア事業
 - ④インターネット金融事業
 - ⑤インキュベーション事業
4. 海外事業
5. 仮想通貨事業
 - ①仮想通貨交換事業
 - ②仮想通貨マイニング事業
6. GMOあおぞらネット銀行

グループ概況 | 上場グループ会社 時価総額・持分相当額

コード	銘柄名	市場	時価総額 ^{※1} (億円)	持分比率 ^{※2}	持分相当額 (億円)
9449	GMOインターネット	東証1部	2,530		
3769	GMOペイメントゲートウェイ	東証1部	4,524	51.6%	2,334
7177	GMOフィナンシャルHD	東証JQS	1,034	80.3%	830
3788	GMOクラウド	東証1部	391	51.8%	202
3633	GMOペパボ	東証JQS	131	64.1%	83
4784	GMOアドパートナーズ	東証JQS	77	54.9%	42
6180	GMOメディア	マザーズ	43	65.3%	28
3695	GMOリサーチ	マザーズ	28	53.7%	15
6026	GMO TECH	マザーズ	26	54.1%	14
グループ合計			8,784 ^{※3}		3,548

※1：時価総額は8/8時点、※2：持分比率は間接保有分を含む、※3：単純合算

グループ概況 | 事業領域

インターネット 金融事業

Internet Finance

16.8%

1位 FX取引 72万口座

5位 株式取引 34万口座

仮想通貨事業

Cryptocurrency

マイニング 3.5%

交換 16.9万口座

インターネット 広告・メディア事業

Online Advertising & Media

24.8%

メディア 広告

2018年度1-6月期
連結売上高

912億円

インターネット インフラ事業

Internet infrastructure

51.5%

927万顧客

1位 ドメイン・レジストリ

1位 ドメイン・レジストラ

1位 クラウド・ホスティング

1位 セキュリティ

1位 決済

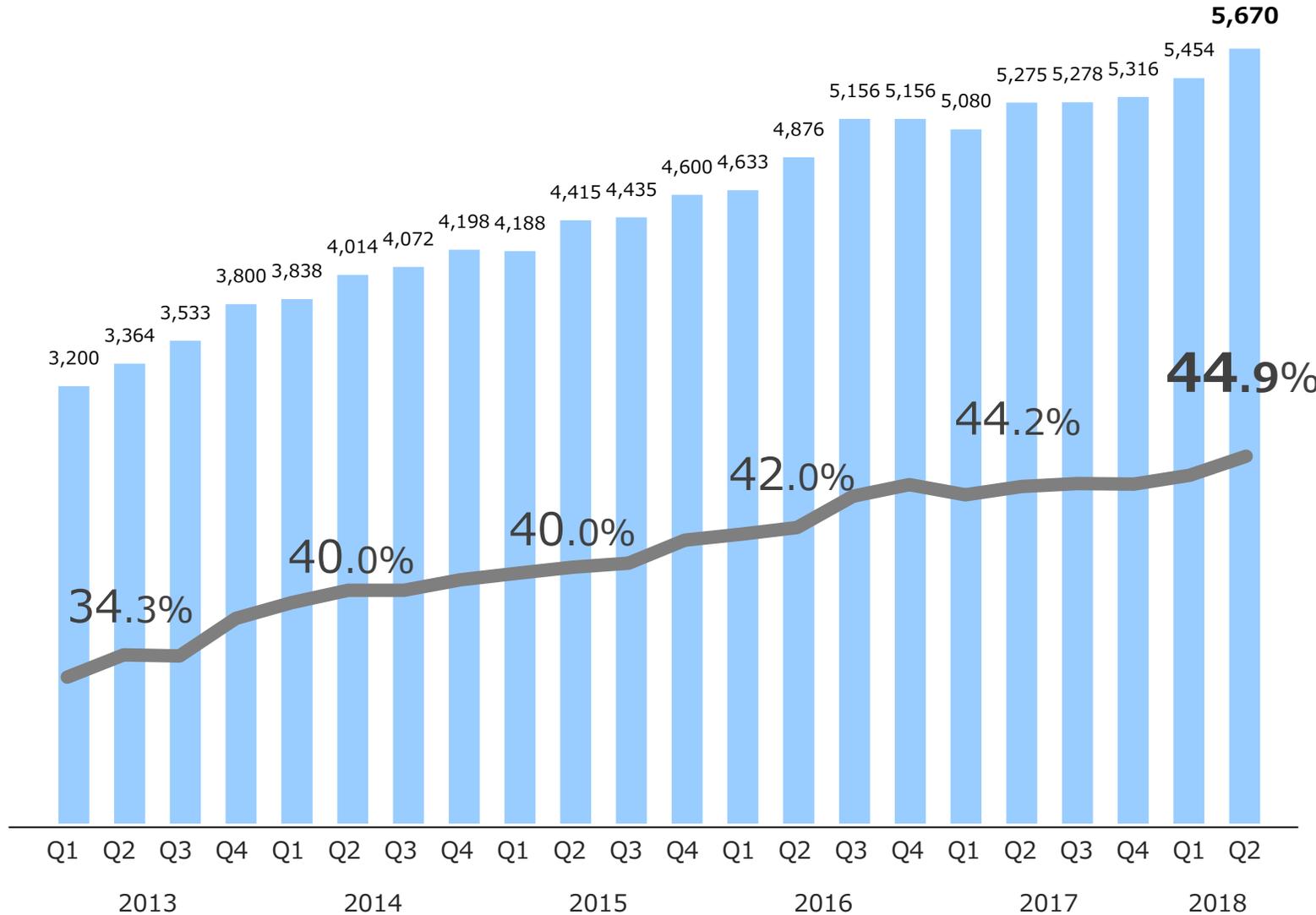
1位 EC支援 アクセス

岩盤収益基盤

1,050万顧客

※売上比率はセグメント間取引消去前の数値で算出 ※2018年第1四半期より、仮想通貨事業セグメントを新設し、モバイルエンターテインメント事業をその他事業に移行いたしました。

グループ概況 | 強み (技術力)



エンジニア比率
50%目標

■ 総パートナー (人)
■ うち、エンジニア・クリエイター比率 (%)

1. 結論と要約
2. 決算概要
3. セグメント別状況
 - ①グループ概況
 - ②インターネットインフラ事業
 - ③インターネット広告・メディア事業
 - ④インターネット金融事業
 - ⑤インキュベーション事業
4. 海外事業
5. 仮想通貨事業
 - ①仮想通貨交換事業
 - ②仮想通貨マイニング事業
6. GMOあおぞらネット銀行

ネットインフラ | 事業構成

圧倒的
No.1

ドメイン・レジストリ

GMO REGISTRY GMO Brights Consulting

国内
シェア

※1
81.7%

圧倒的
No.1

ドメイン・レジストラ

国内
シェア

※2
87.9%

圧倒的
No.1

クラウド・ホスティング

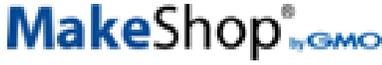
  
  

国内
シェア

※3
56.0%

No.1

EC支援

有料店舗数

7.3万

No.1

セキュリティ(SSL)

 GlobalSign®

証明書枚数

※4
40.5%増

No.1

決済

GMO PAYMENT GATEWAY GMO EPSILON

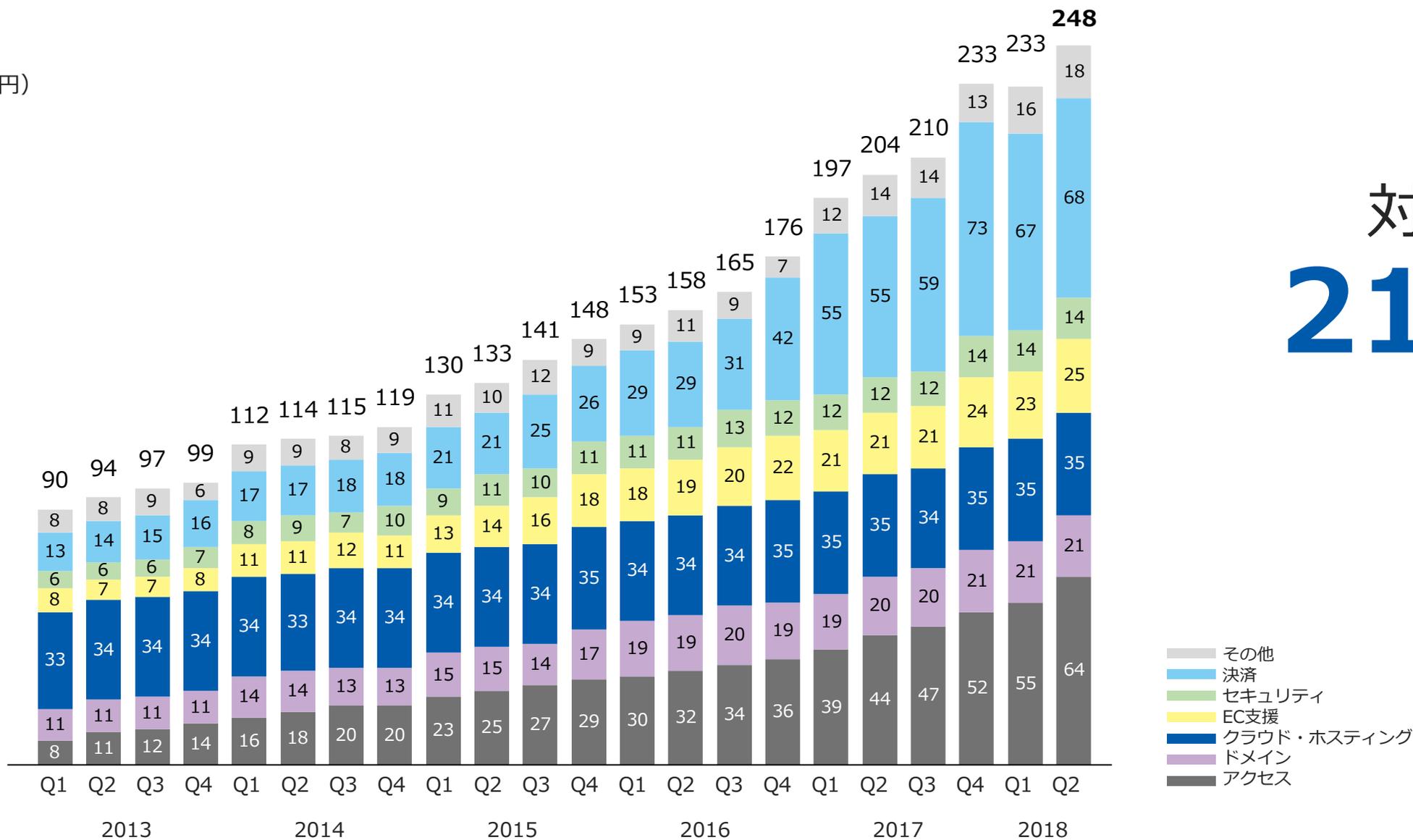
導入店舗数

9.3万

※1 : 国内レジストリシェア当社調べ ※2 : 国内ドメインシェアICANN調べ ※3 : Webhosting.info調べ ※4 : 4-6月期対前年国内発行枚数増加率 Netcraft社調べ

ネットインフラ | セグメント別売上高

(億円)

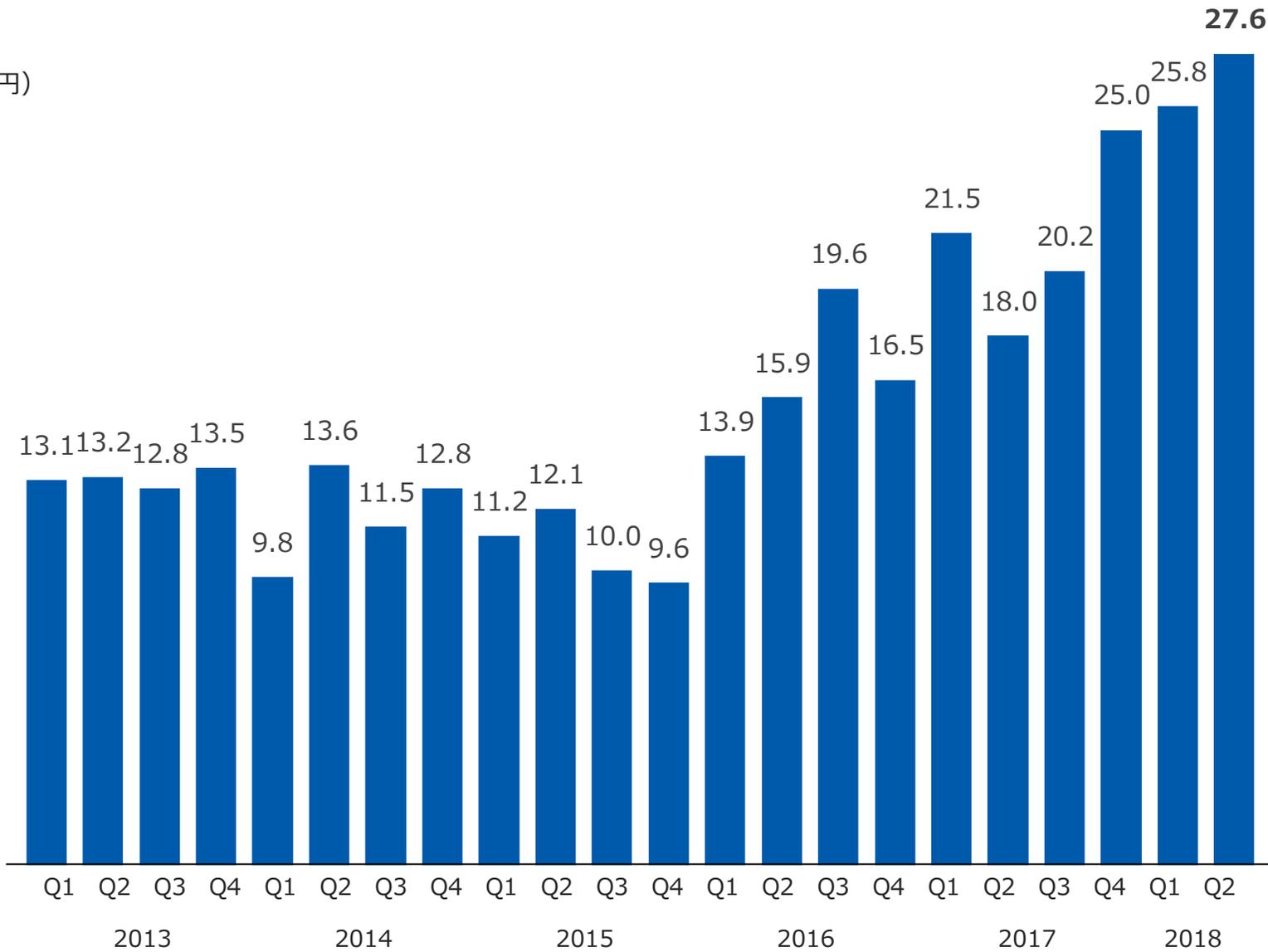


対前年
21.4%増

- その他
- 決済
- セキュリティ
- EC支援
- クラウド・ホスティング
- ドメイン
- アクセス

ネットインフラ | 営業利益

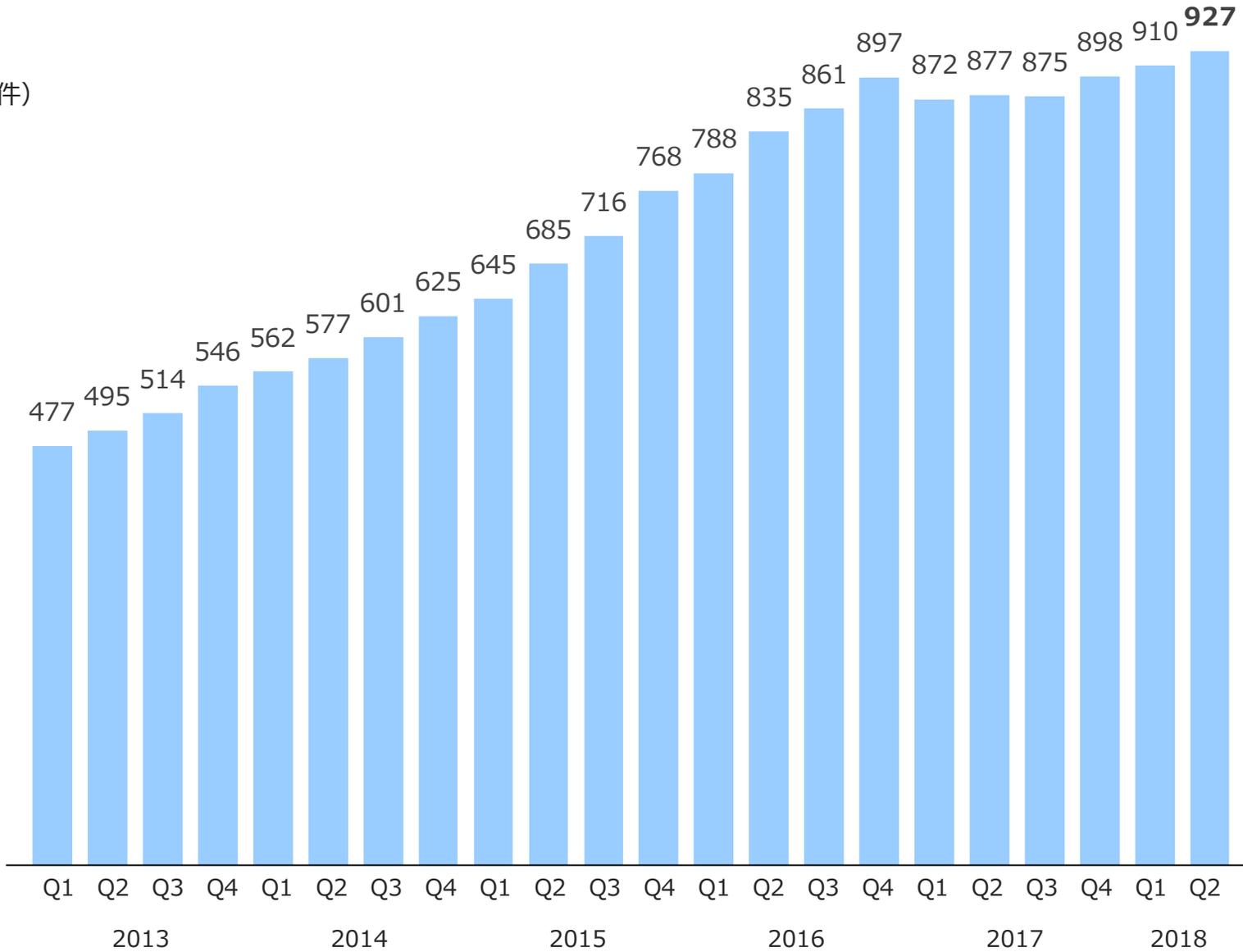
(億円)



対前年
53.7%増

ネットインフラ | 契約件数

(万件)



インフラ岩盤収益基盤

927万顧客

Google Chrome で表示される非SSLサイトに警告開始

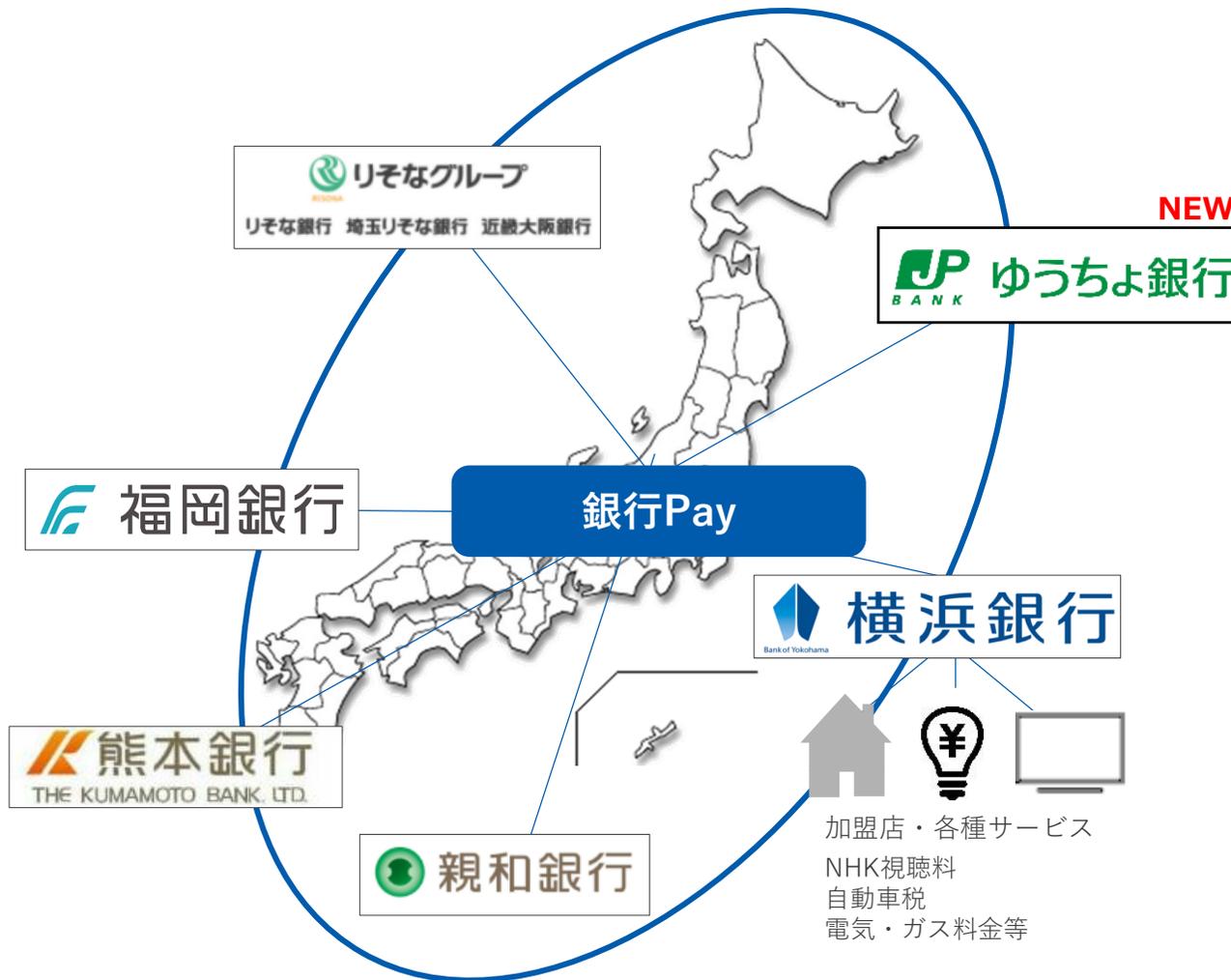
従来  | www.exmple.com

今後  保護されていない通信 | www.exmple.com



常時SSL化は世界的な潮流

*2018/7/24以降のGoogle社のChrom新ブラウザ



銀行口座と連動して
即時引き落としが可能なアプリ

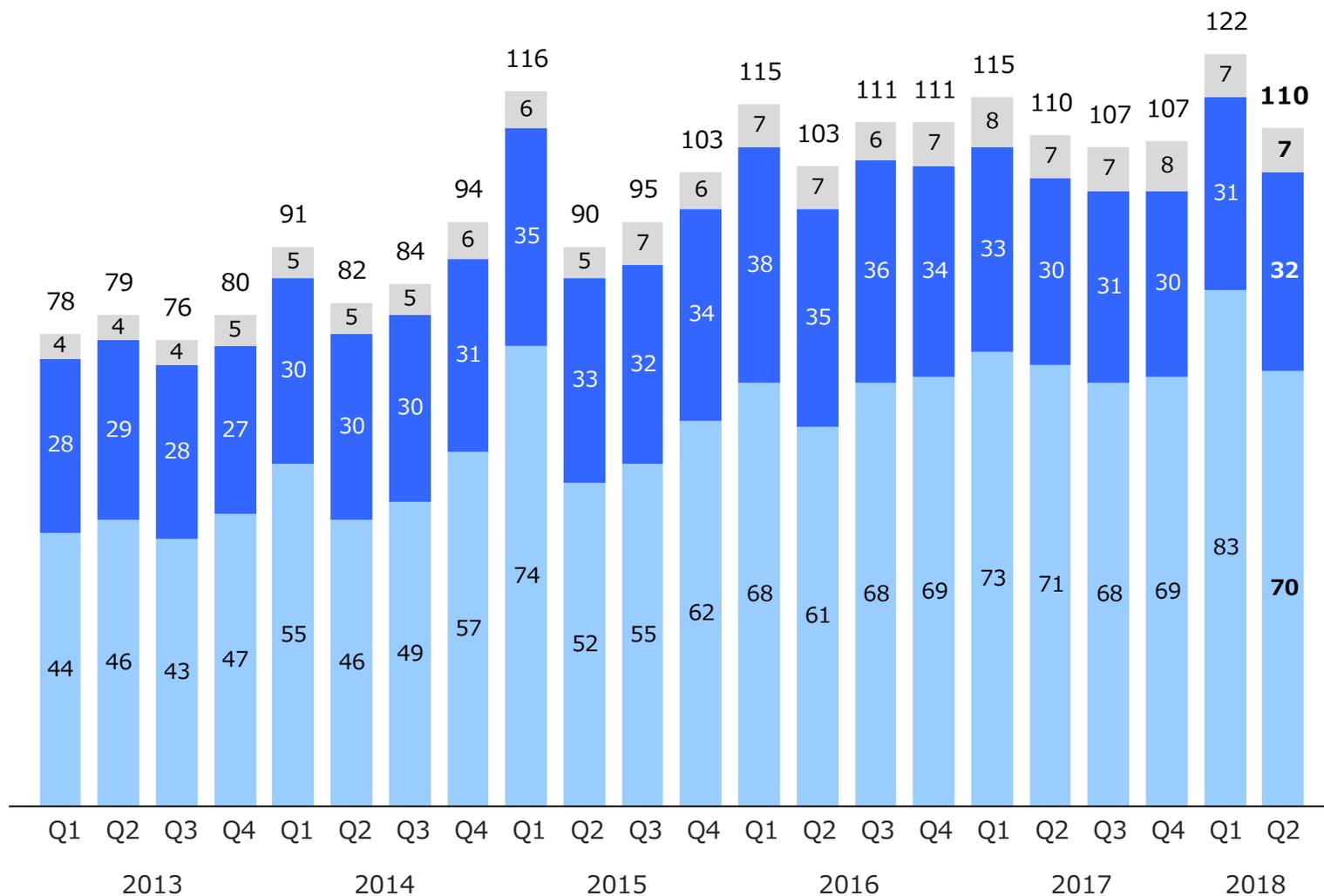


金融機関の
キャッシュレス化支援

1. 結論と要約
2. 決算概要
3. セグメント別状況
 - ①グループ概況
 - ②インターネットインフラ事業
 - ③インターネット広告・メディア事業
 - ④インターネット金融事業
 - ⑤インキュベーション事業
4. 海外事業
5. 仮想通貨事業
 - ①仮想通貨交換事業
 - ②仮想通貨マイニング事業
6. GMOあおぞらネット銀行

広告・メディア | セグメント別売上高

(億円)

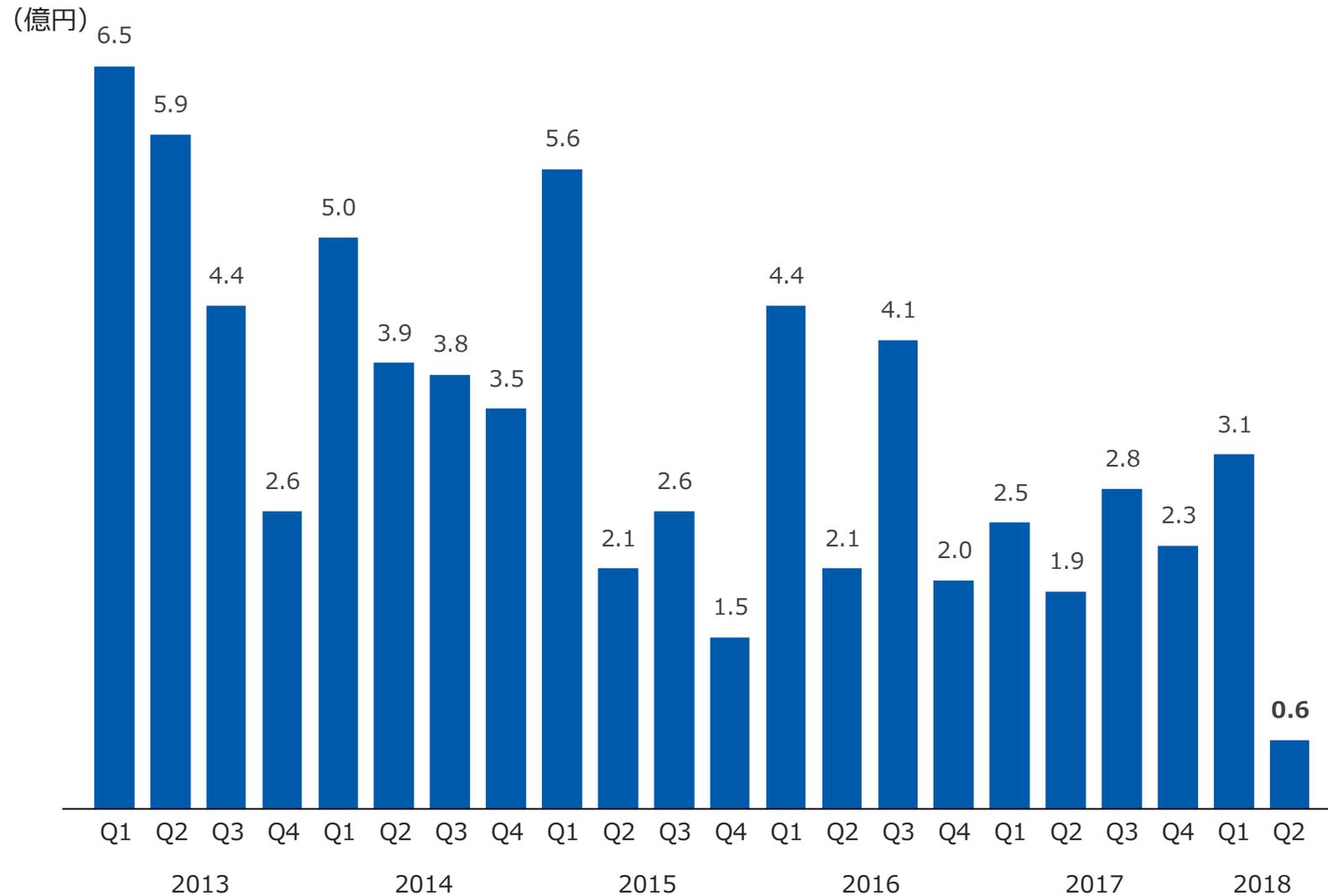


対前年

0.1%増

インフィード広告
「AkaNe」好調

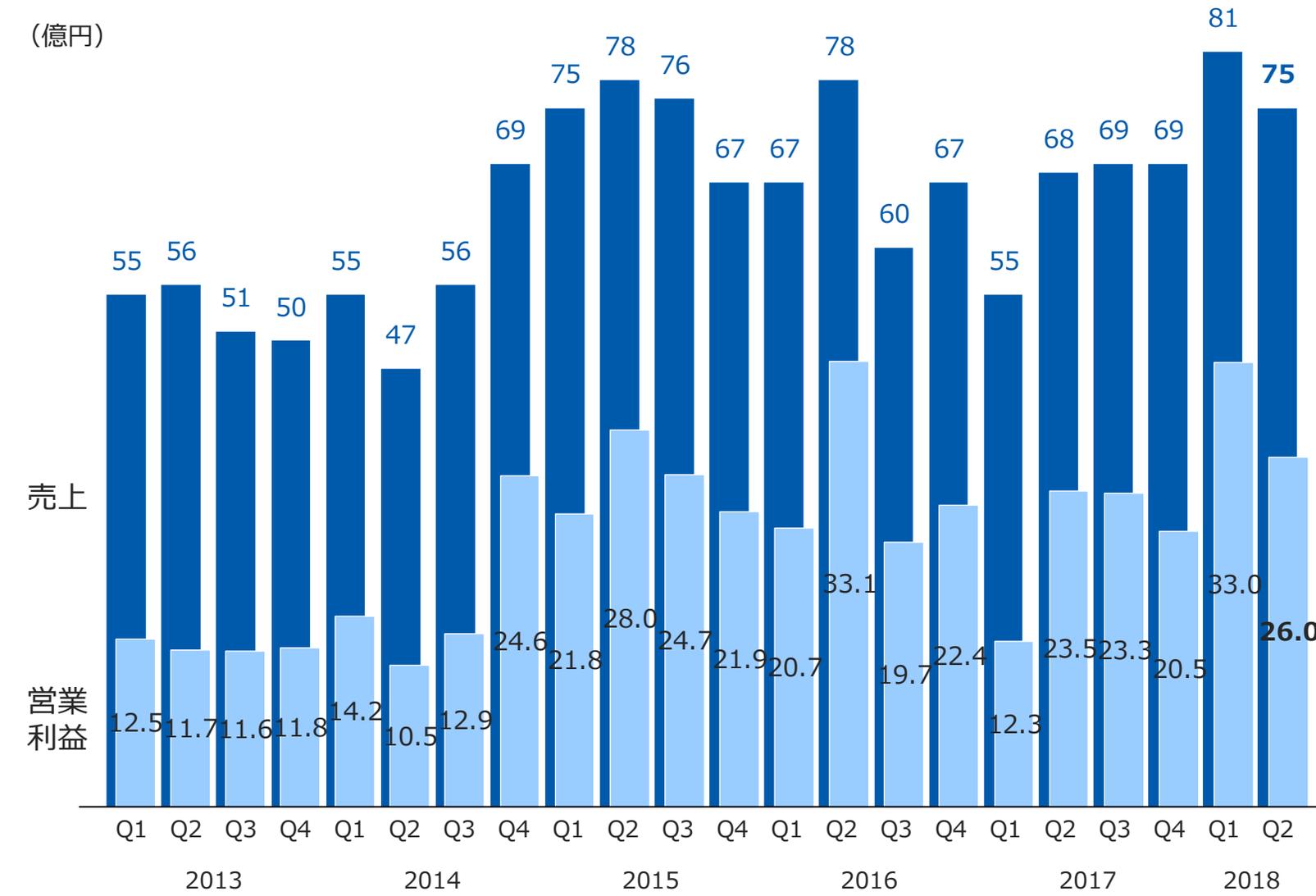
- インターネットリサーチ・その他
- インターネット広告
- インターネットメディア



対前年
66.4%減
アドフraud問題など
の影響

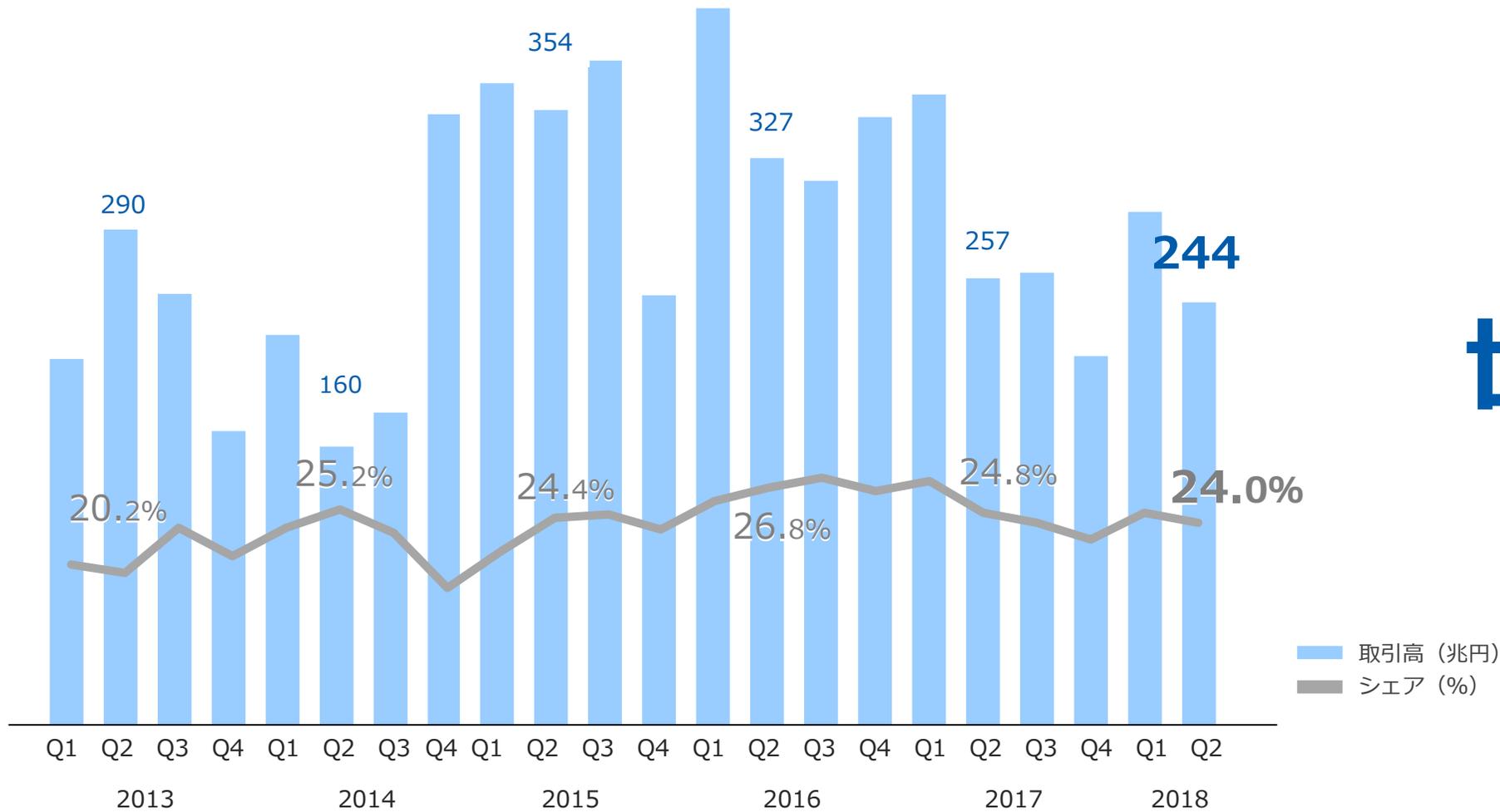
1. 結論と要約
2. 決算概要
3. セグメント別状況
 - ①グループ概況
 - ②インターネットインフラ事業
 - ③インターネット広告・メディア事業
 - ④インターネット金融事業
 - ⑤インキュベーション事業
4. 海外事業
5. 仮想通貨事業
 - ①仮想通貨交換事業
 - ②仮想通貨マイニング事業
6. GMOあおぞらネット銀行

ネット金融 | 四半期業績推移



対前年
10.1%増収
10.7%増益

ネット金融 | FX事業 取引高・マーケットシェア



年間取引高
6年連続
世界No.1

GMOフィナンシャルHD_2018年12月期第2四半期決算説明会資料データ及び金融先物取引業協会「店頭FX月次速報」より当社作成

※1 GMOクリック証券、FXプライムbyGMOの取引高合算数値 ※2 グループ・シェアは、金融先物取引業協会「店頭FX月次速報」を市場全体として対象3ヶ月間の売上高の合算にて算出

1. 結論と要約
2. 決算概要
3. セグメント別状況
 - ①グループ概況
 - ②インターネットインフラ事業
 - ③インターネット広告・メディア事業
 - ④インターネット金融事業
 - ⑤インキュベーション事業
4. 海外事業
5. 仮想通貨事業
 - ①仮想通貨交換事業
 - ②仮想通貨マイニング事業
6. GMOあおぞらネット銀行

Q2 (4-6月) 業績

売上 **20.1**億 営業利益 **15.6**億



これまでの実績

運用総額 **140**億円 投資先累計 **114**社 IPO **13**社

主な上場実績



主な保有銘柄



名称 **GMO Global Fintech Fund**

ファンドサイズ 現在 **40** 億円

GMO FINANCIAL HD **GMO** クリック証券

出資者

GMO VENTURE PARTNERS

 **Money Forward**

大和証券グループ本社

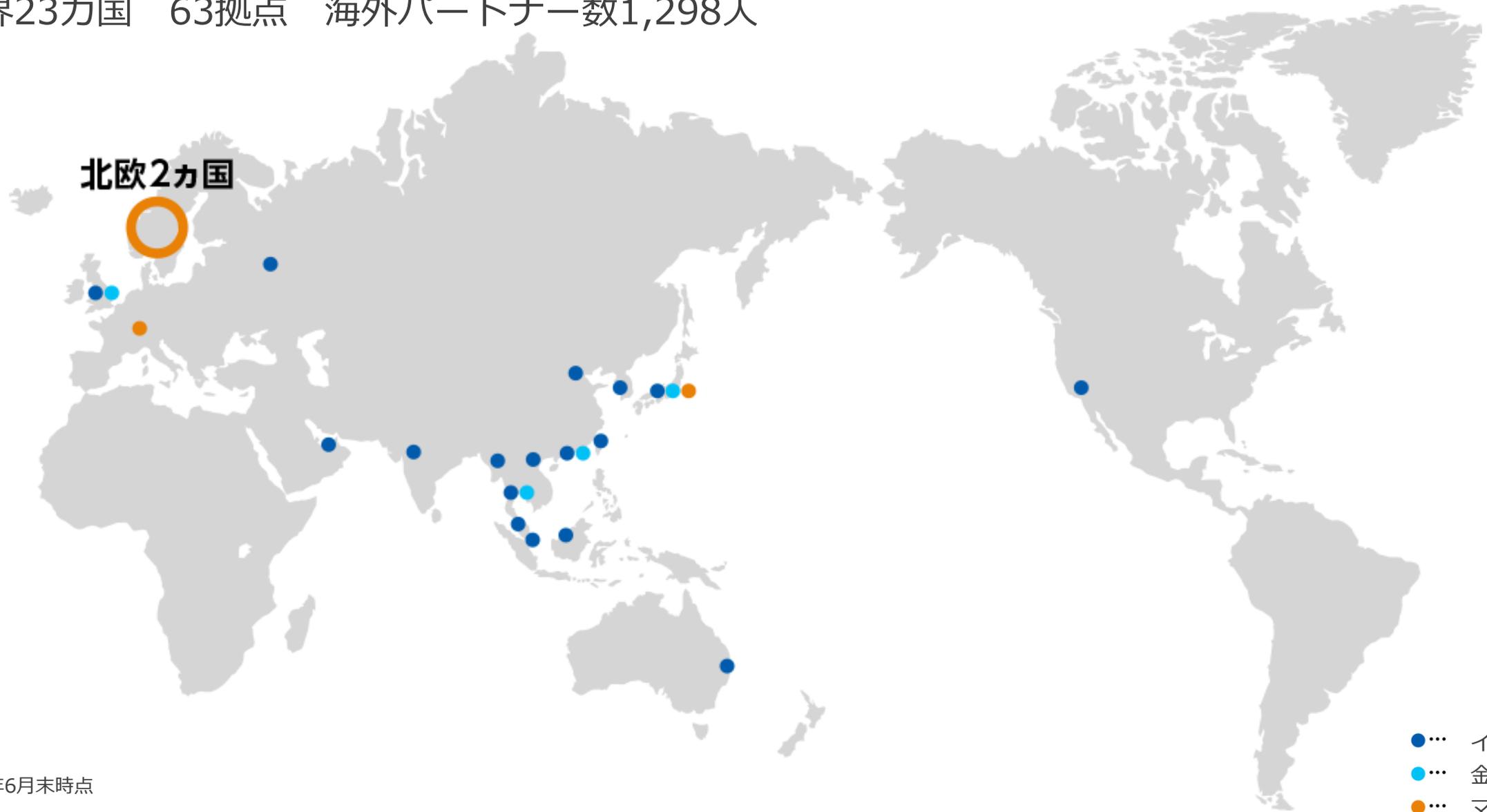
Daiwa Securities Group Inc.

募集期間 ~2019/5/31

1. 結論と要約
2. 決算概要
3. セグメント別状況
 - ①グループ概況
 - ②インターネットインフラ事業
 - ③インターネット広告・メディア事業
 - ④インターネット金融事業
 - ⑤インキュベーション事業
4. 海外事業
5. 仮想通貨事業
 - ①仮想通貨交換事業
 - ②仮想通貨マイニング事業
6. GMOあおぞらネット銀行

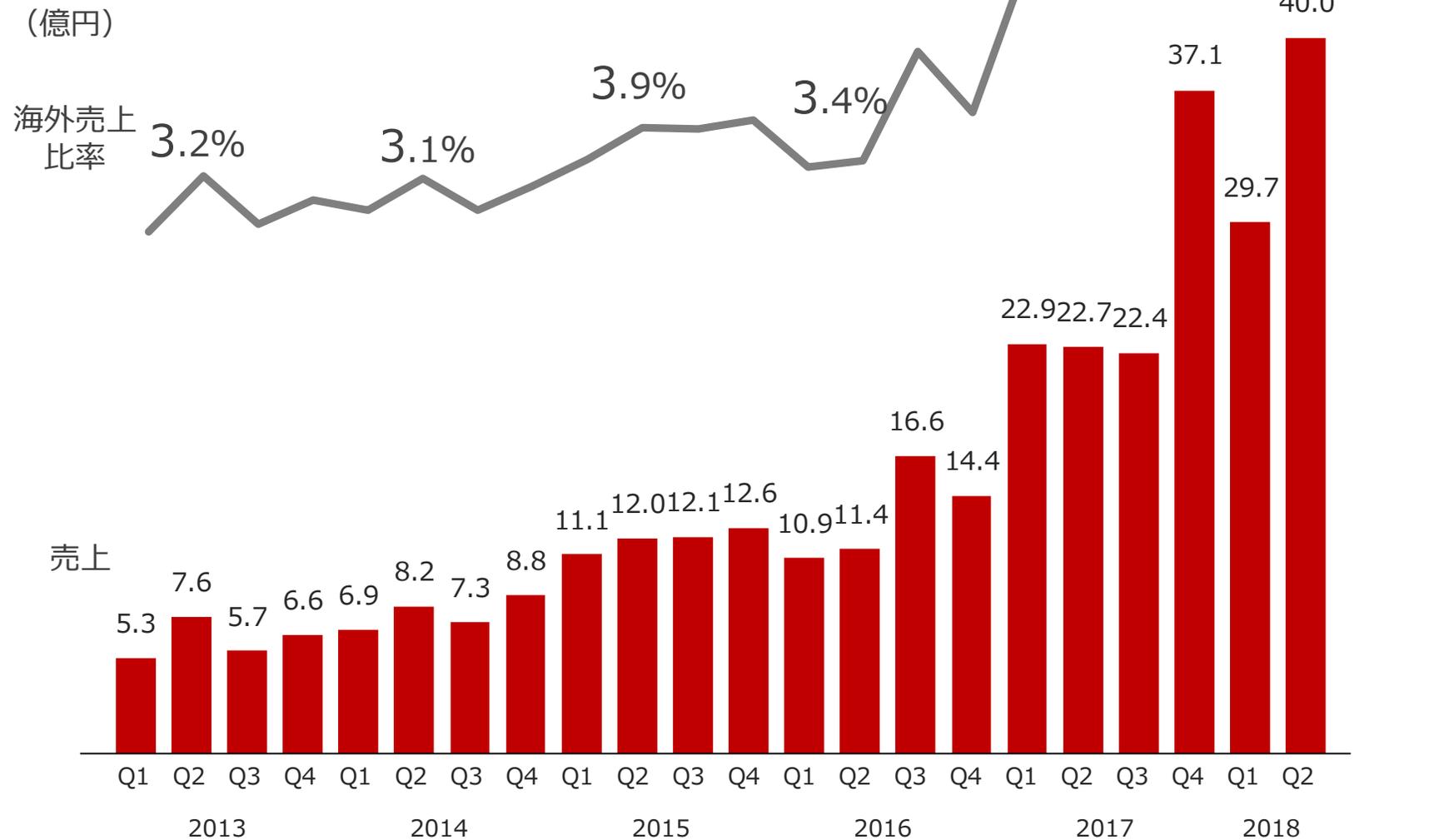
海外事業 | 拠点

世界23カ国 63拠点 海外パートナー数1,298人



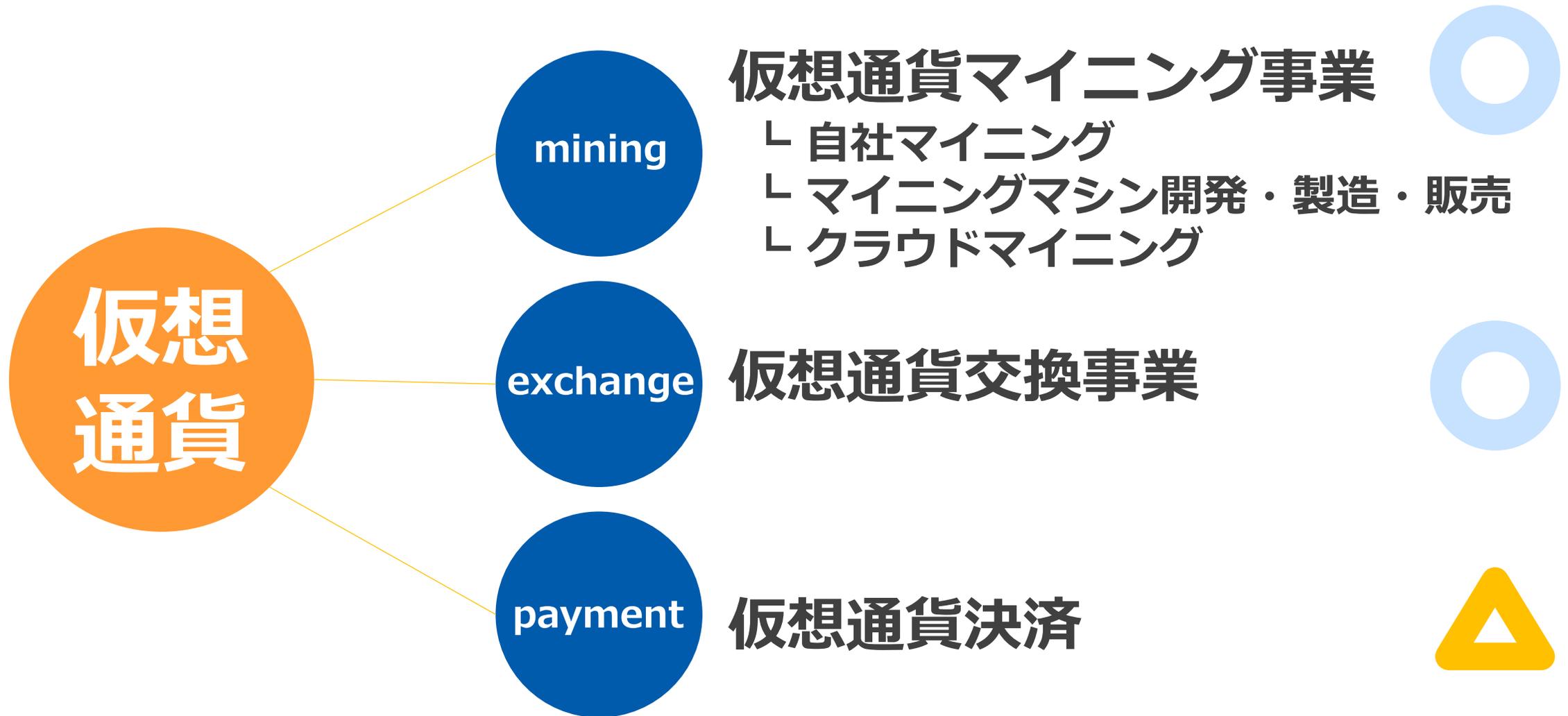
※2018年6月末時点

海外事業 | 売上推移



対前年
75.6%増

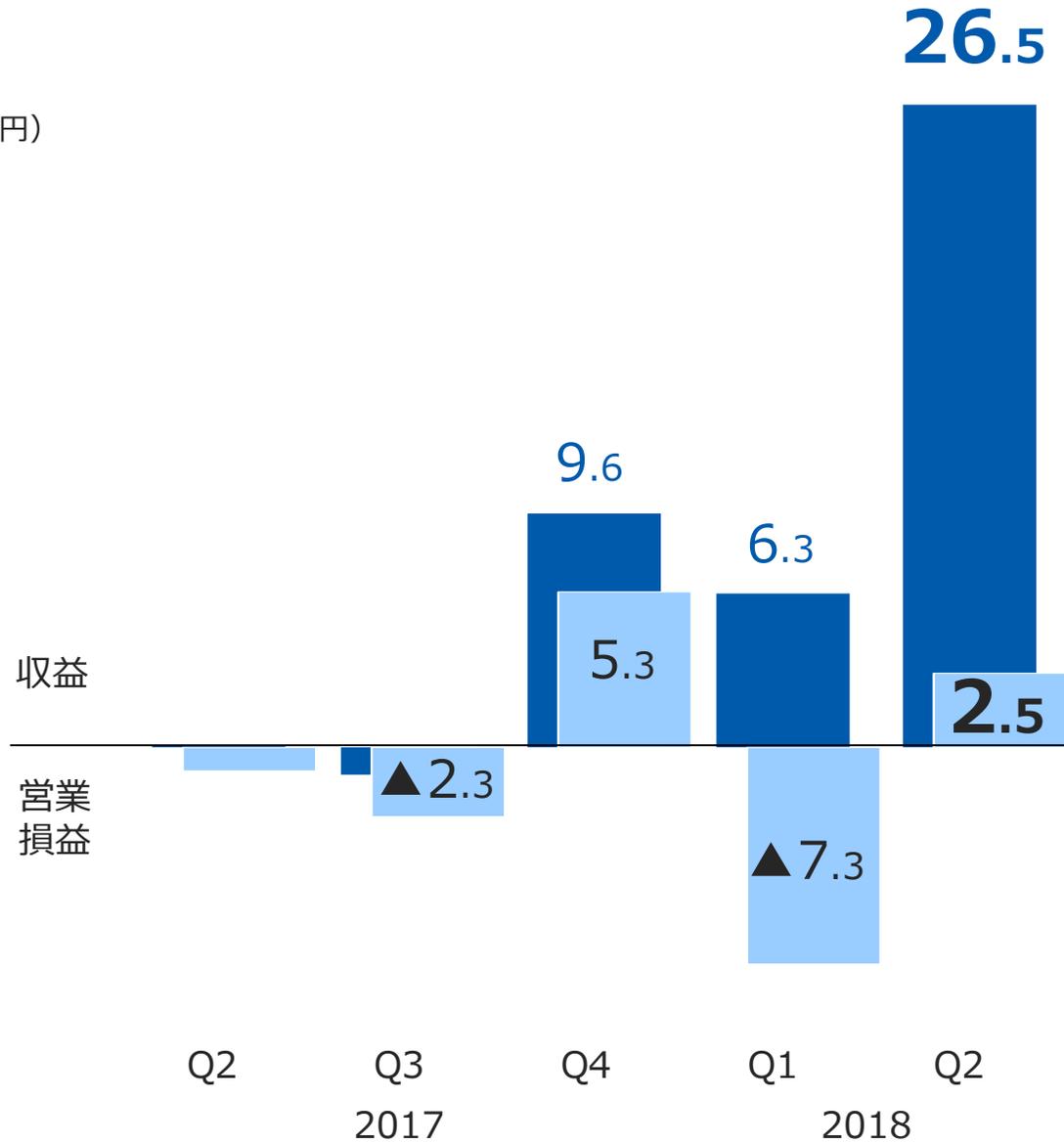
1. 結論と要約
2. 決算概要
3. セグメント別状況
 - ①グループ概況
 - ②インターネットインフラ事業
 - ③インターネット広告・メディア事業
 - ④インターネット金融事業
 - ⑤インキュベーション事業
4. 海外事業
5. 仮想通貨事業
 - ①仮想通貨交換事業
 - ②仮想通貨マイニング事業
6. GMOあおぞらネット銀行



仮想通貨領域で世界No.1を目指す

仮想通貨事業 | 四半期業績推移

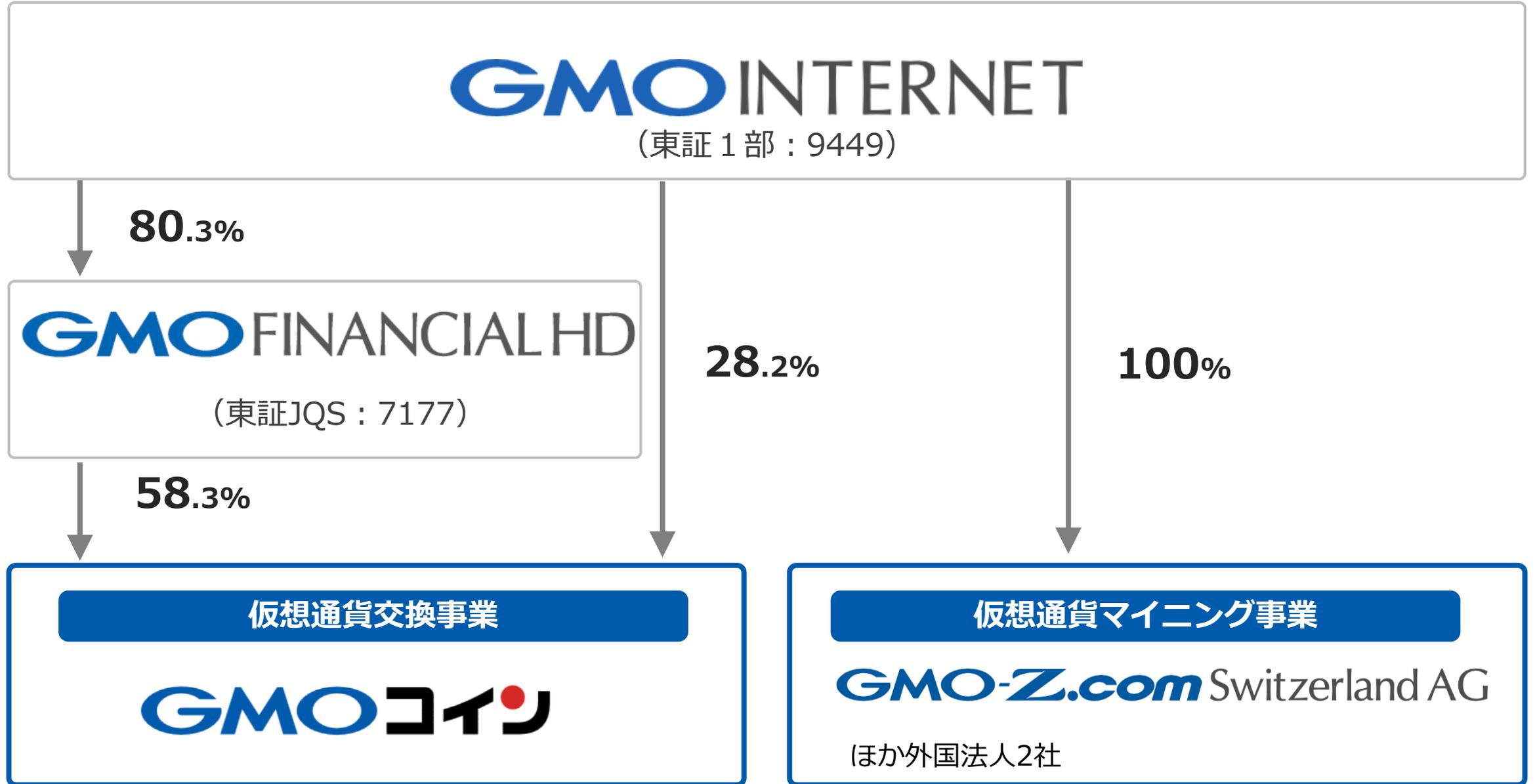
(億円)



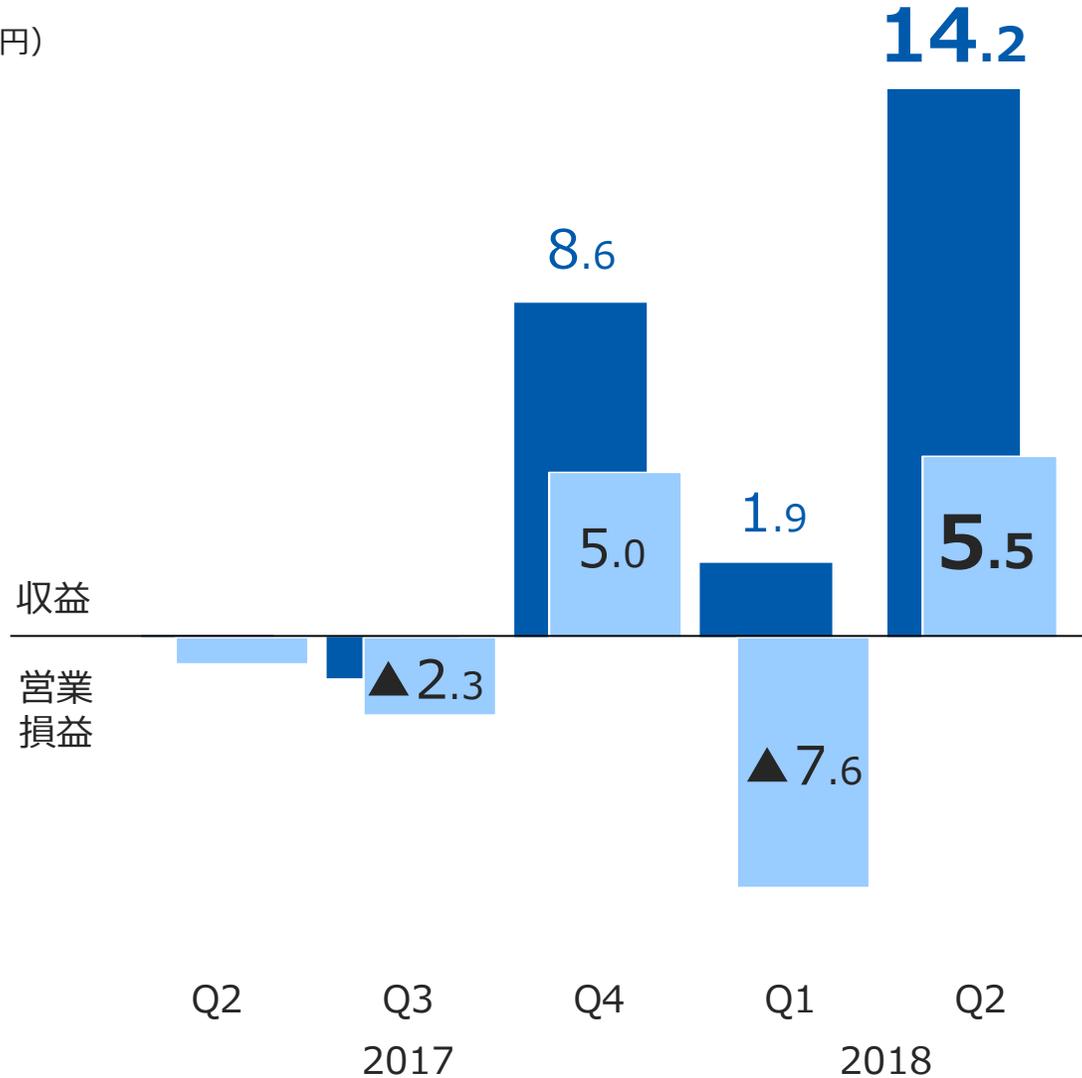
事業開始1年で

売上 **26** 億円

仮想通貨事業 | 運営主体と資本系列



(億円)

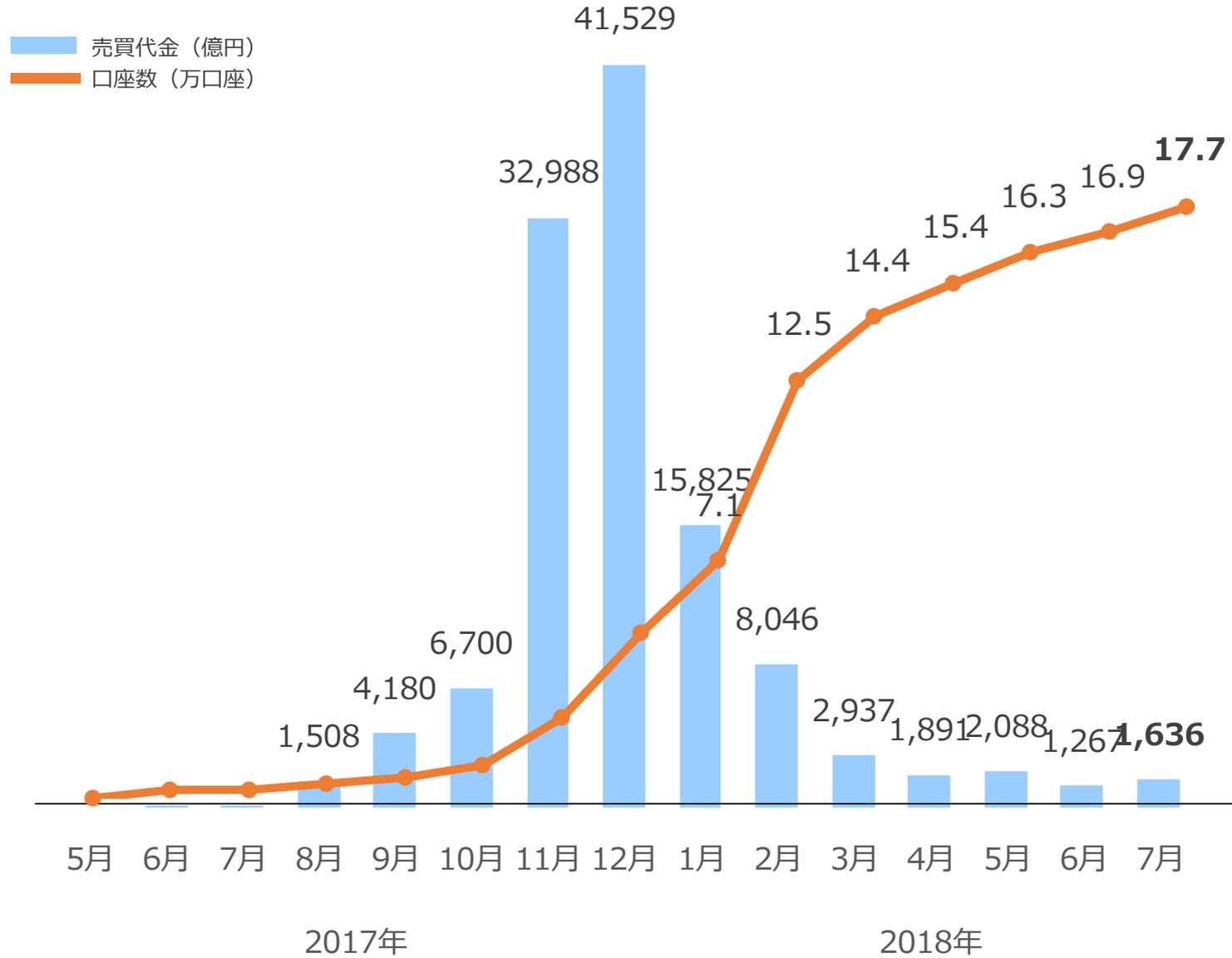


対前四半期

売上**7.3倍**

黒字化

ボラティリティに
左右されない収益基盤を確立



口座数は順調に拡大

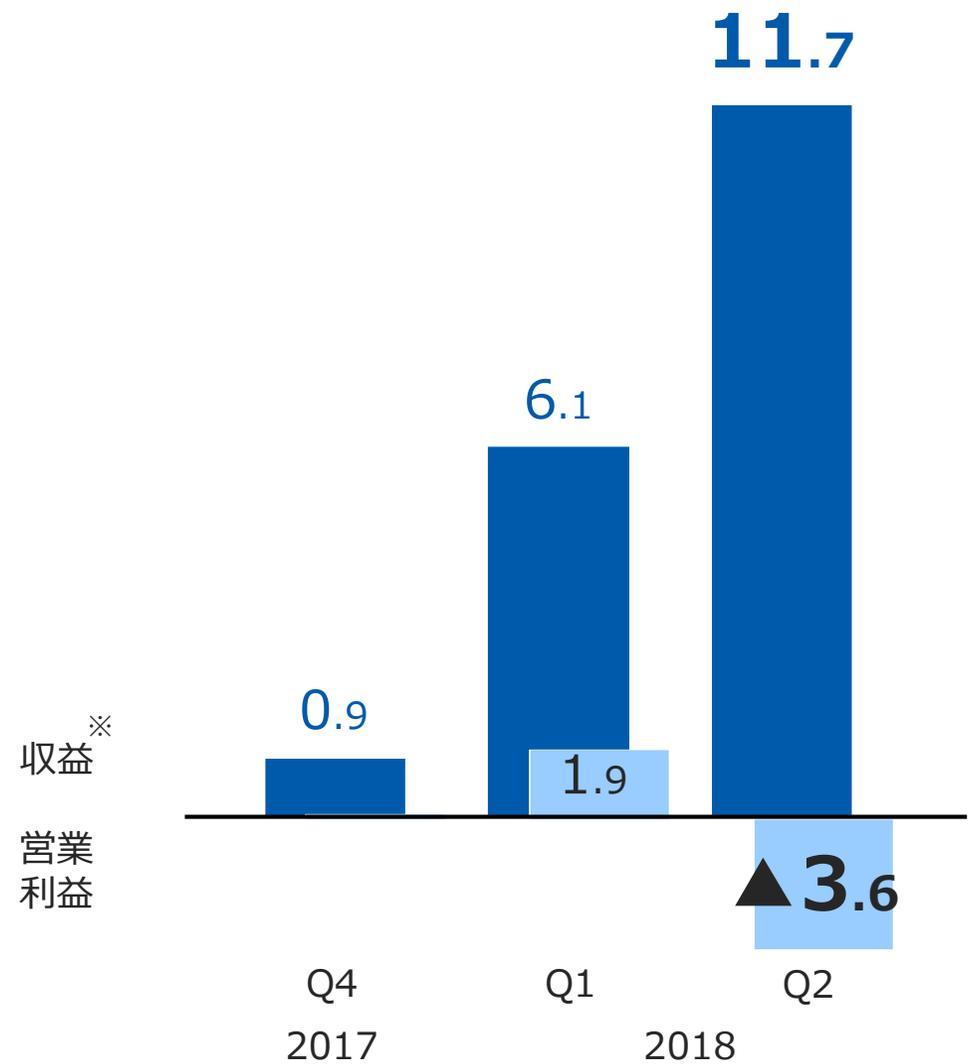
仮想通貨
口座数 **17万/1年**

F X
口座数 **72万/13年**

1. 結論と要約
2. 決算概要
3. セグメント別状況
 - ①グループ概況
 - ②インターネットインフラ事業
 - ③インターネット広告・メディア事業
 - ④インターネット金融事業
 - ⑤インキュベーション事業
4. 海外事業
5. 仮想通貨事業
 - ①仮想通貨交換事業
 - ②仮想通貨マイニング事業
6. GMOあおぞらネット銀行

仮想通貨マイニング事業 | 四半期業績推移

(億円)



対前四半期
91.8%増

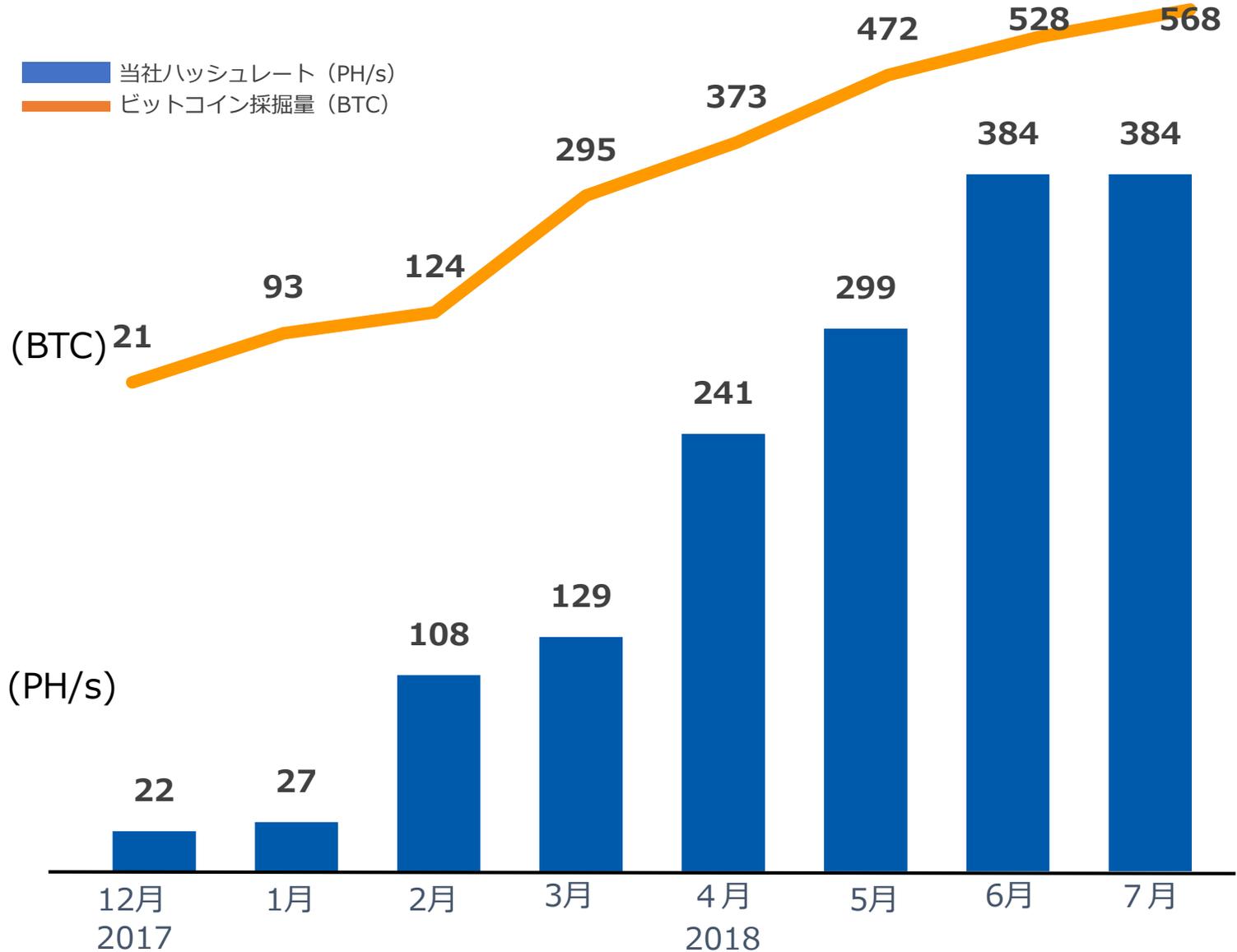
自社HRは想定通り
赤字は想定外


方針変更

※仮想通貨評価損益を足し戻したグロスの数字 (仮想通貨評価損益: 18Q1▲1.6億、18Q2+0.6億)

* HR=ハッシュレート

仮想通貨マイニング事業 | 当社ハッシュレート・BTC採掘量



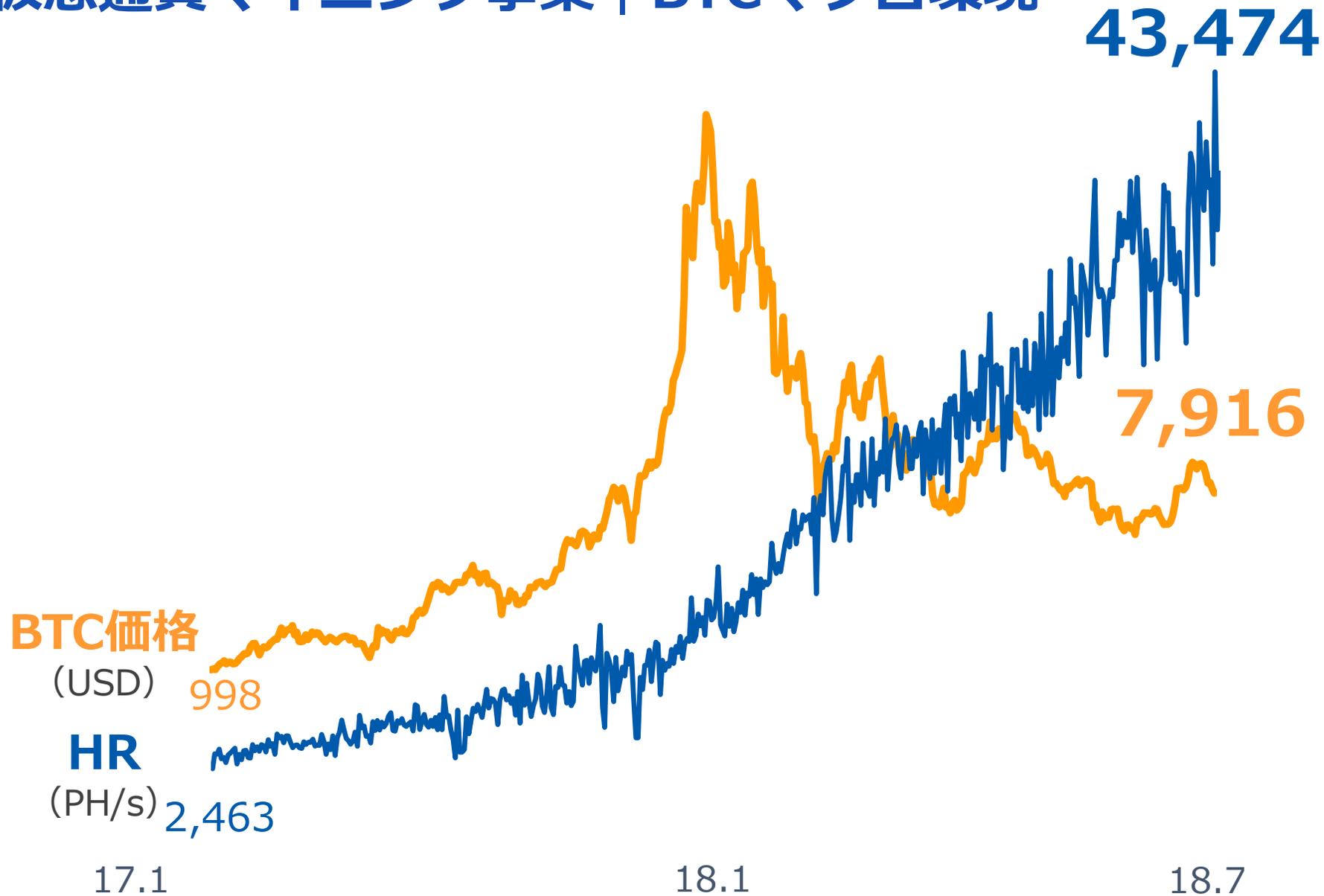
6月まで計画通り

7月から方針変更

仮想通貨マイニング事業 | 収益性について



仮想通貨マイニング事業 | BTCマクロ環境



BTC価格の低迷

総HRの上昇



収益性の低減

外部要因 (コントロール不可)

- ① BTC価格の低迷
- ② 総HRの上昇

対策

優先順位の変更

内部要因 (③のみコントロール可)

- ① 既製品の取得価格 (26万→6万)
- ② 早期償却 (通常は5年→2年)
- ③ 電力コスト

①②は変更不可

**より安価な電力の
調達を検討**

仮想通貨マイニング事業 | 優先順位の変更



効果：投資の抑制・早期回収

仮想通貨マイニング事業 | マイニングマシン仕様



GMO miner B2



GMO miner B3

能力	24TH/s	24-33TH/s (可変)
消費電力	1,950w/1台 (1THあたり81w)	1,950-3,417w/1台 (1THあたり81-103w)
価格	1,999USD	1,999USD
出荷時期	10月予定	10月予定

SOLD OUT

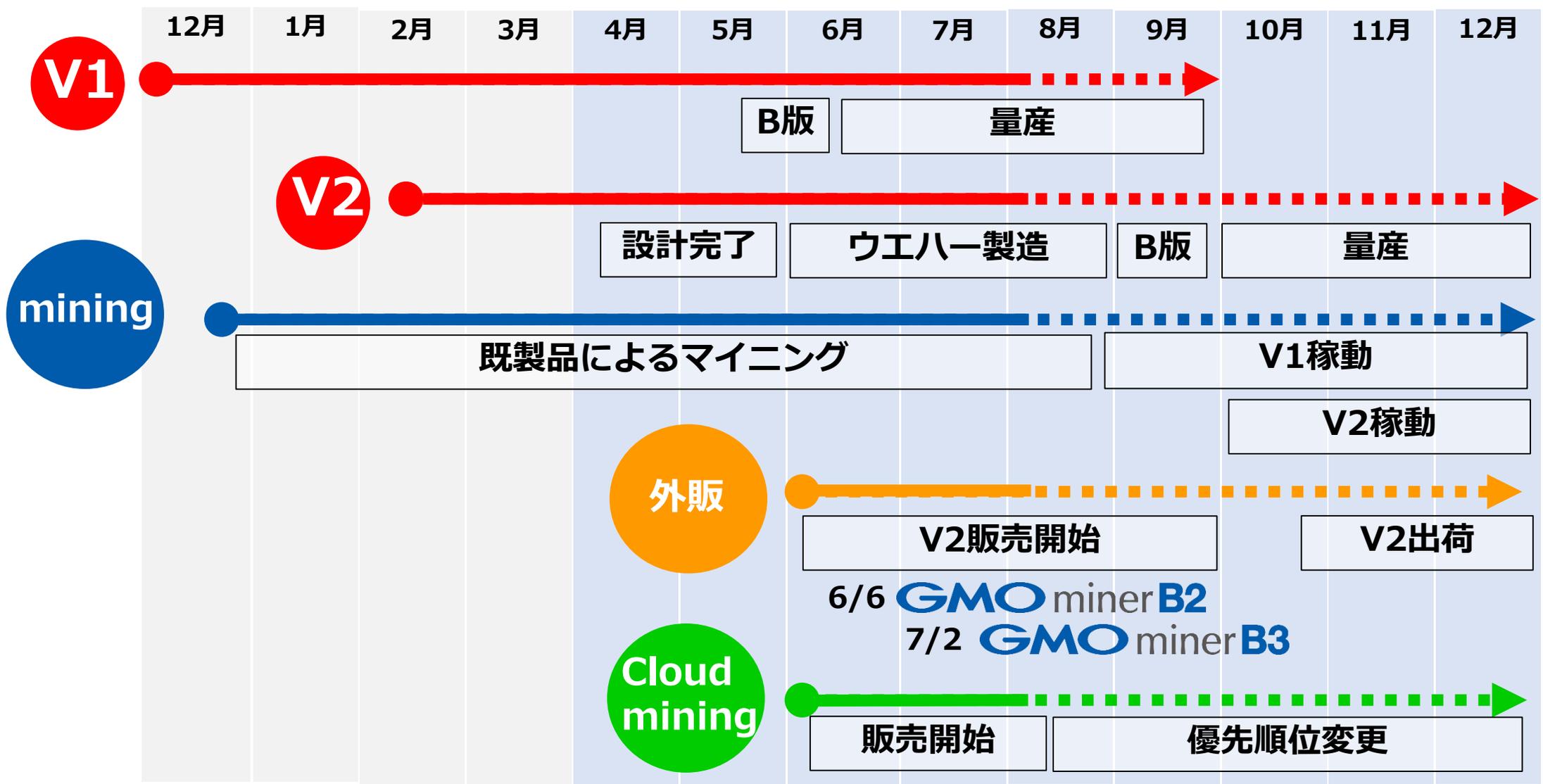
仮想通貨マイニング事業 | GMO miner 販売説明会



日本	6月6日 : Cerulean Tower
香港	6月26日 : Grand Hyatt.
シンガポール	6月28日 : Conrad Centennial Singapore
ドバイ	7月2日 : Conrad Dubai
フランクフルト	7月6日 : Jumeirah Frankfurt
チューリッヒ	7月9日 : Park Hyatt Zurich
ロンドン	7月11日 : The Savoy
ロサンゼルス	7月17日 : Beverly Wilshire, Four Seasons Hotel
ニューヨーク	7月19日 : Sofitel New York
モスクワ	7月30日 : The Ritz-Carlton Moscow

仮想通貨マイニング事業 | スケジュール

2018年



仮想通貨マイニング事業 | まとめ

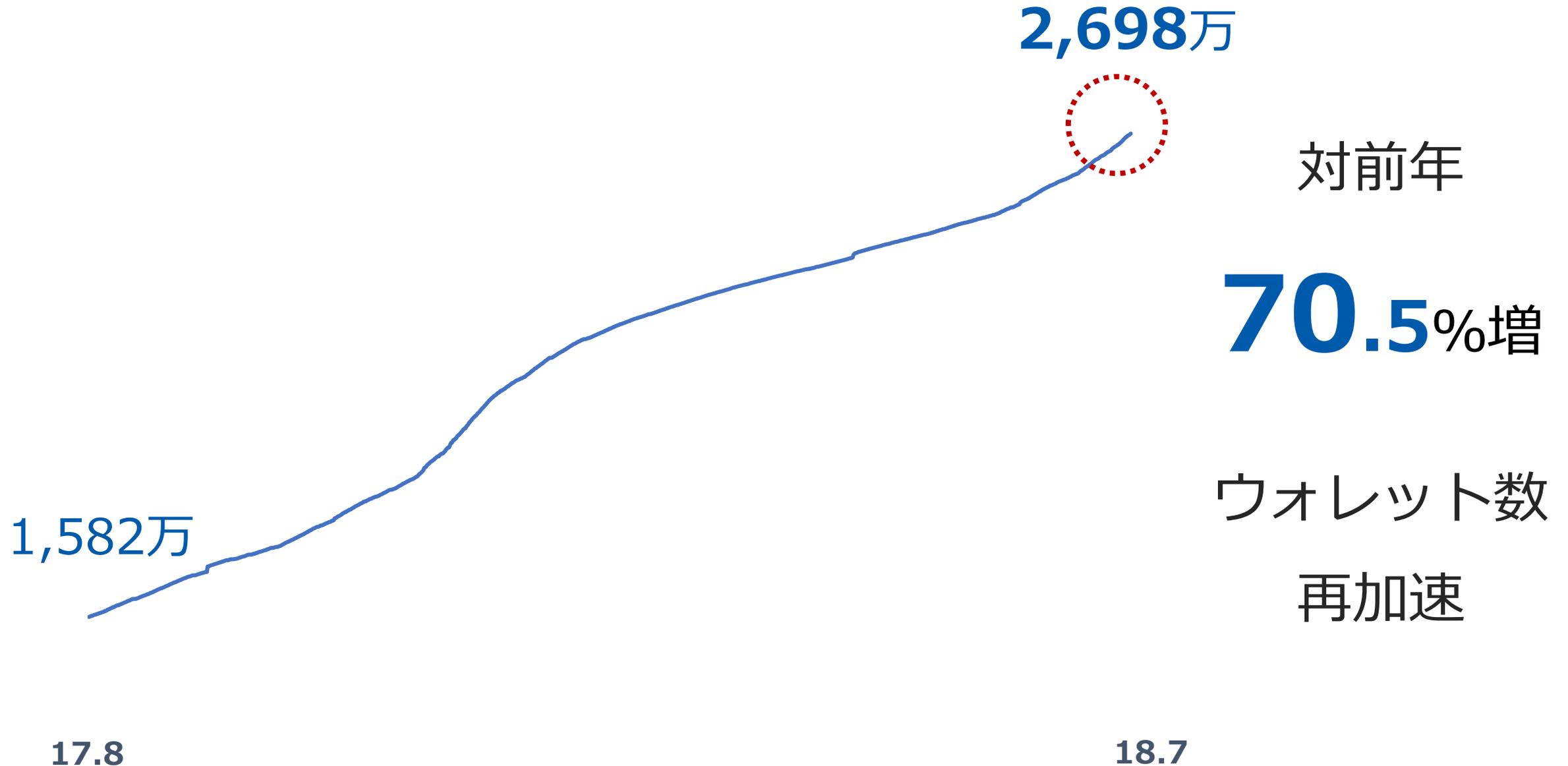
Q4'17

Q1'18

Q2'18

外部環境	BTC時価：急上昇 総ハッシュレート： 23,000PH/s	1万ドル前後で推移 30,000PH/s	6~7千ドルに下落 6月にかけて40,000PH/s超も
投資	目標HR：3,000PH/s 2018年度：380億	変更なし	目標HR：外部販売へシフト 2018年度：投資抑制・早期回収へ
開発状況	4月：自社チップマイニング 6月：7nmチップ稼動	4月：既製品によるマイニング 6月：7nm (V1)稼動 10月：7nm (V2)稼動	4月：既製品によるマイニング 6月：7nm (V1)稼動 10月：7nm (V2)稼動
自社 マイニング	計画通り	計画通り	外部販売へシフト
外部販売	—	Q2以降：予約受付開始 Q4以降：販売開始	6月：予約販売開始 10月：出荷予定
クラウド マイニング	8月開始予定	6月開始予定	優先順位変更

仮想通貨マイニング事業 | ウォレット数推移



※出所：blockchain.com Blockchain Wallet Usersの推移

1. 結論と要約
2. 決算概要
3. セグメント別状況
 - ①グループ概況
 - ②インターネットインフラ事業
 - ③インターネット広告・メディア事業
 - ④インターネット金融事業
 - ⑤インキュベーション事業
4. 海外事業
5. 仮想通貨事業
 - ①仮想通貨交換事業
 - ②仮想通貨マイニング事業
6. GMOあおぞらネット銀行

金融・決済・仮想通貨領域

交換
GMOコイン

マイニング
GMO miner

Z.com
Cloud Mining

GMO FINANCIAL HD

▲

大和証券グループ本社
Daiwa Securities Group Inc.

証券FX 株式取得：約97億円（9.37%）

GMO
INTERNET GROUP

決済

ネット銀行

SMBC GMO PAYMENT

▲ JV設立

SMBC 三井住友銀行 GMO PAYMENT GATEWAY

出資：約38.6億円（3.36%）

2018年7月17日事業開始

GMO あおぞらネット銀行

▲ ▲

あおぞら銀行 AOZORA (85.1%) GMO INTERNET GROUP (14.9%)

すべてはお客さまのために。

No.1 テクノロジーバンクを目指して



×



あおぞら銀行

金融事業の技術力

銀行経営ノウハウ

強み

自社開発

グループの
岩盤顧客基盤

最先端技術の活用

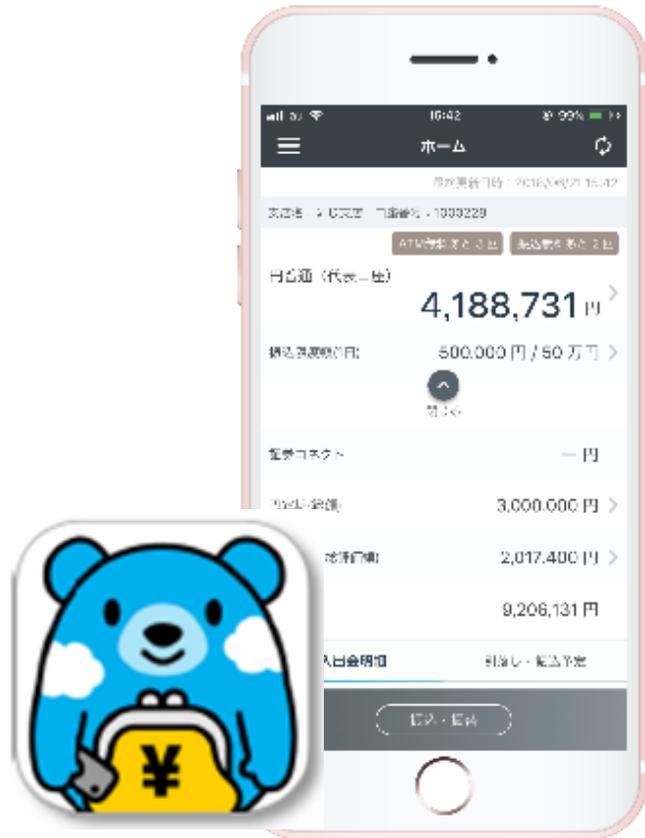
差別化のポイント

価格競争力

スピード

革新的サービス

24時間365日お取引可能な環境の提供



【スマホアプリ】



【キャッシュカード】
ハイセキュリティ
デビット一体型（来春）



【ATM】
セブン銀行・イオン銀行（来春）

*GMOあおぞらネット銀行 2018年7月17日発表 ネット銀行事業開始 記者説明会資料より弊社作成

ネット銀行 | GMOインターネットグループの強み

インフラ契約数	927 [*] 万
EC店舗	7.3 [*] 万
決済契約	9.3 [*] 万
証券・FX口座	106.0 ^{**} 万
仮想通貨口座	16.9万

1,050万の
お客様に向けた
革新的サービスを展開

*2018年6月末時点の契約件数、インフラ契約数にEC店舗、決済契約件数が一部重複 **一部重複

ネット銀行 | コンセプトとビジョン



1,050万の岩盤収益基盤

×

各サービスとの連携



全サービスのHUBに



**すべてはお客さまのために
No.1テクノロジーバンクを目指して**



すべての人にインターネット

GMO

GMO INTERNET

本資料には、2018年8月9日現在の将来に関する前提、見通し、計画等に基づく予測が含まれています。世界経済、競合状況、為替の変動、仮想通貨の価格変動等にかかわるリスクや天変地異などの不確定要因により実際の業績が記載の予測と大きく異なる可能性があります。またマーケットシェアなどの数値について一部弊社推計値が含まれております。調査機関によって異なる可能性があります。また本資料に掲載されている情報は、情報の提供を目的としたものであり、投資の勧誘を目的としたものではありません。また本資料内に記載されている業績予想などの将来の予測に関するものは、リスクや不確定要因を含みます。実際の業績は経済情勢や市場環境など、さまざまな要因により、かかる予想とは大きく異なることがあることをご承知おきください。当該情報に基づいて被ったいかなる損害に関しても、その理由の如何に関わらず一切の責任を負うものではありません。